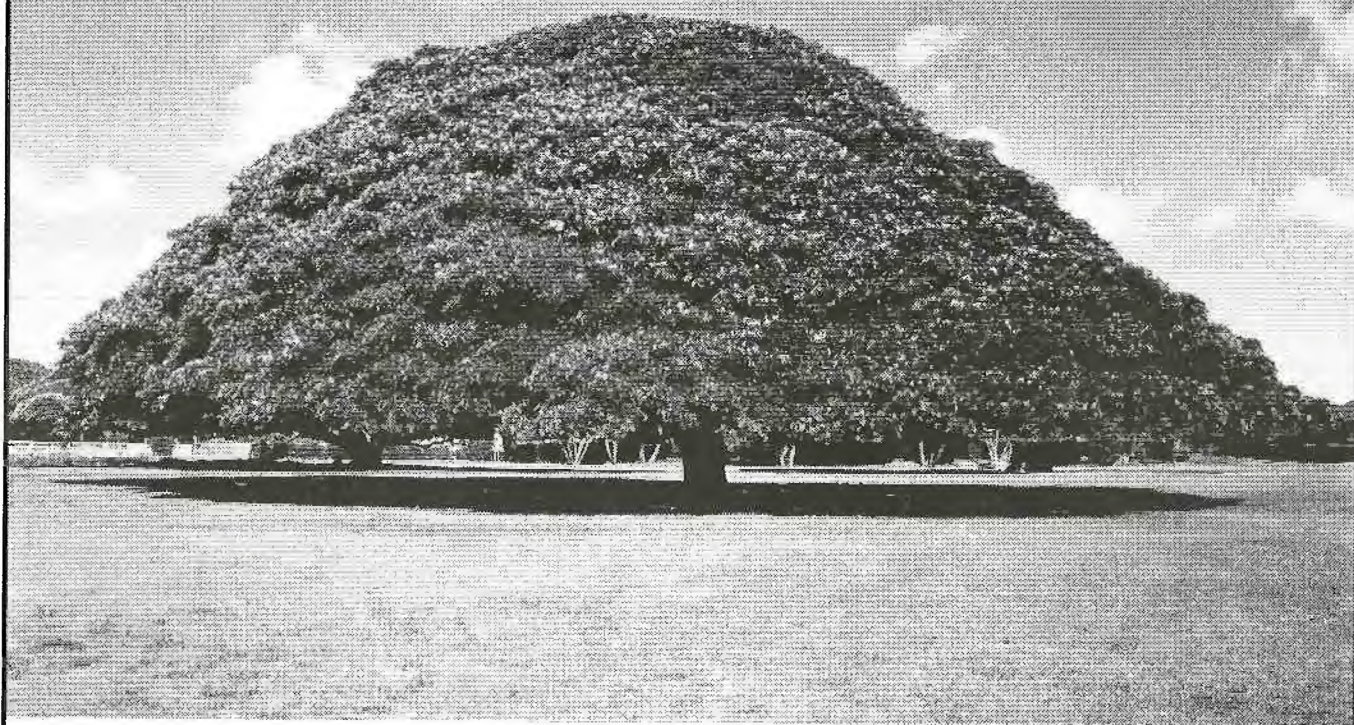

HITACHI

巻頭言



日本ハンドボール協会常務理事
大西　武三

普及に本腰を

いよいよ日本ハンドボール界始まって以来の最大のイベントである男子世界選手権大会が迫ってきた。ハンドボールの魅力を十分に見せてくれるであろうこの大会は、多くの人々にインパクトを与え、普及や競技力に大きな影響を与えることだろう。一ハンドボール人としても、恐らく一生一回の大会であろうと胸熱く喜びと感慨を覚える。

言うまでもなくこの大会では日本の競技力、普及、事業力等ハンドボールに関わる全てのものが総合的に評価されるものであり、ここまでハンドボール界を築いてこられた諸先輩のためにも是非とも成功させなければならない。またそれにも増して、これを契機として日本のハンドボール界をいかにして活性化させるかが大きな課題である。

普及の立場からは、今、協会として普及に本腰を入れなければ、浮き上がることができないのではないかという危機感のようなものさえ感じる。普及施策となると各種各様、多種多様にわたり、何事も全て普及に開運してくるものである。また、その施策の効果は、即効性がないだけに継続性に欠けたり軽視されがちである。しかし、数年後、何十年後を信じて、また信じることのできる施策を定めて、ハンドボール関係者それぞれが地道な努力をしていかなければならない時である。

より多くの人にハンドボールを知ってもらいプレイしてもらうためには、ハンドボール競技そのものが、すばらしいものであることが原点である。ハンドボールの持つ魅力さえ引き出せば、見ておもしろく、やって楽しく、また、体育的な面からも効果のある競技である。

小学生から大人まで生涯スポーツとして普及できる魅力のあるスポーツである。

登録競技人口約8万人であり、このところ減少傾向が続いている。(登録をしていない競技人口を加えると約10万人）小学生やマスターの普及はまだ途についたばかりの感である。完全週休2日制が2000年に実施されるが、スポーツ少年団等、地域スポーツとしてのハンドボールが、あちこちに生まれることが期待されている。また、その中心となる指導者の育成も課題である。日本協会では競技力向上指導者である公認コーチの養成を通して指導者の育成をしてきたが、地域指導者であるスポーツ指導員の養成は、遅れているのが実状である。今まで指導者の資質の向上を目指して公認指導者の養成を行ってきたが、取得した資格の活用も大きな問題として残っている。しかし、国体等、日体協が指導者に資格の義務づけをしてくる時も近づいているので、その時あわてずに対応できる準備もしておかなければならない。

普及に目を向け、しっかりとした土台を築いていくことが、今後のハンドボール界の急務な課題ではないだろうか。

協会だより

12月度常務理事会

日　時　12月14日(土)
10時30分から18時
場　所　東京体育館第4研修室
出席者　中澤専務理事、常務理事7名、参事1名、事務局2名

1、'97男子世界選手権関連事項

(1)エキジビションについて（97世界選手権後の東京開催）
会場について協議し、駒沢体育館で実施する方向で合意

(2)ドローの結果について
12月5日に開催された組み合わせ抽選会の報告があった。出場未決定の1チームは、オセアニア代表の権利を得たオーストラリアとリトアニアとの決定戦が行われる。

(3)フェスティバル大会について
正式大会名は未決定。公式大会とし、各チームが参加しやすい環境を作る。開催期日、会場等を検討し早急にまとめ参加団体へ依頼する。

(4)フレンドシップ'97について
12月13日現在の状況報告。さらに協賛の拡大を図るため再度都道府県協会、日本リーグチームに協力を依頼する。

(5)その他
熊本実行委員会より提案の大会運営組織図について、ならびに日本協会役員の組織体系及び分担について、年内にまとめ熊本に意向を伝え調整する。
世界選手権にむけての日本協会グッズについて、収益事業として推進する。
4月に完成するパークドーム熊本こけら落とし試合について、外国1チームを招き親善試合を開催する方向で調整することを了解した。

2、選手強化関連事項

オランダ遠征、スウェーデン国際親善試合について報告
林選手（大同特殊鋼）を全日本候補に追加
女子アジア選手権大会の日本開催について開催できない旨返信。再度の要請については男子オリンピック予選を日本で開催する条件が取れれば6~7月に受け入れることで申し合わせた。
世界選手権開催前の外国チームの受け入れについては、全日本チーム強化に関連しないチームについて協議。
オルソン監督の契約を6月末までとして、選手権後の対応を検討する。
世界選手権後の国際大会実施について、8月末から9月にかけてドイツ他1チームを招き、全日本と全日本Bの4チームにより、関東地区で男女共同で開催する。この事業を60周年大会の収益事業として実施に向け推進することで了承。

3、平成9年度部門別事業計画並びに事業予算について

予算編成について前年度並みで立案、12月27日までに提出以来。

4、報告事項

(1)第48回全日本総合選手権大会について結果報告がなされ、50回大会より大会運営について見直しをすることを確認。

(2)日本リーグ関連事項
宮家のプレーオフ男子決勝戦観戦について中澤専務理事と山下常務理事に一任。
スペインレフェリーが男子準決勝、決勝を担当。1月9日に審判講習会を実施。
プレーオフ全試合をTVKにより生中継される。

(3)滋賀県で開催予定の小学生大会について競技場の安全面について確認することとなった。

(4)JOCジュニアオリンピックカップについて報告。

(5)オフィシャルサプライヤーの新規確保に向け担当を決定。

(6)企画委員会報告協賛依頼及び報告。

(7)サマランチIOC会長招聘について報告

(8)日本協会歴代役員名簿作成報告

1月度常務理事会

日　時　1月12日(日)10時~15時30分
場　所　東京体育館第3研修室
出席者　中澤専務理事、常務理事9名、参事1名、事務局2名

1、'97世界選手権大会関連事項

(1)世界選手権・熊本実施本部（仮称）案について
大会運営のための実施本部を整えた体制作りについて協議。

(2)エキジビションについて
東京での開催に向け検討した。財源について冠大会・チャリティー大会等について協議した。参加国に対して条件を含んだ大会概要を作成送付することとなった。

(3)フレンドシップの現状について
12月31日現在の協賛者数、協賛金について報告。さらに県協会役員・委員へダイレクトメールで協賛依頼をすることとなった。

(4)要人招聘について
サマランチIOC会長・宮家について県で対応しているとの報告。

(5)大会前外国チームの受け入れについて
大会に向け強化としてスペインを受け入れるとの報告。

(6)97世界選手権・熊本壮行激励国際大会について
5月1日より5日まで、オランダナショナルチームを招いて、JOC委託事業として激励壮行試合を名古屋、大阪、神戸、京都において実施する報告あり。さらに4月29日東京近県で開催するよう検討する。

(7)97ジャパンカップ神奈川大会（仮称・案）について
協会60周年記念事業として並びに男女ナショナルチームの強化事業として、韓国やドイツチームを招いて実施する。

2、平成9年審判事業計画並びに予算について

事業内容及び予算について検討。レフェリー強化の必要性から、全日本強化合宿参加、海外遠征に帯同研修、強化委員会との合同会議等のつけ加え再提案することとした。
評価の位置付け、教育体制、50歳定年後の審判活動のなどについて提案があり検討することとした。

その他

平成9年度全日本総合出場枠（案）について、2月常務理事会で審議する。
クラブ大会東西戦の全日本総合大会中に実施する件について、取りやめる方向で検討
全日本チームPRのための関東圏合宿及び国際大会開催の件について、世界選手権前及び8月末予定の国際試合（ジャパンカップ）を関東で実施に向け推進しているとの報告
ルール改正について、改正時期について白紙に戻し検討することとした。タイムアウト制について、熊本大会で実施することを確認。
提訴問題につき国際化に合わせ提訴規程を作る提案あり。
外国人登録について、IHF規定を適用することで、日本協会登録規定の見直しをする。
世界大会特集号について、スポーツイベント社とタイアップして作成する。広告掲載の協賛依頼があった。
各業者にオフィシャルサプライヤーとしての意向があるかどうかをヒアリングをすることとなった。

報告事項

JOCジュニアオリンピック大会報告
男子世界学生選手権大会初めて6位入賞し高く評価されるとの報告
第21回日本リーグ、入れ替え戦並びにプレーオフについて報告。
日本リーグ記念誌作成報告。
スーパーグローブ第1回大会において、大崎電気チームが参加、8チーム中5位になったとの報告
機関誌2月号記事内容報告
長浜ドーム視察報告
中学生登録、全国スポーツ指導者連絡協議会、スポーツ医科学委員会報告
千葉県協会よりのビーチハンドボール大会実施の要請に対し、内容の詳細について検討するため報告を依頼することとした。
世界選手権熊本大会告知について、2月6日が100日前に当ることから、東京山手線に車内吊りの他、大阪、名古屋にポスターの駅貼り広告をするとの報告。
世界選手権熊本大会入場券を1月20日よりピア系列で販売、またグッズについて販売依頼があり、併せて各県協会へ告知する報告。

第21回日本ハンドボールリーグ報告

第21回日本リーグを終えて

日本リーグ運営委員長
山下　泉



昨秋、9月14日からスタートしたリーグも今年1月11日のプレーオフ決勝をもって、全日程を終了した。平成9年は特に日本ハンドボール界にとり、浮沈を賭けた重要な年であり、その年初に開催するNo.1のビッグゲームの「プレーオフ」は、「97男子世界ハンドボール選手権大会」に多大の影響を与えることは必至であることを認識し、是が非でも成功しなければという意気込みをもって挑み、「1万人集客作戦」を目標に準備をした。

11日男女の決勝戦は、東京体育館が満員の大観衆となり、久々の「これがハンドだ」と云える熱戦を展開し、観客と選手が一体となって興奮と感動の大会となり大成功した。

男子は大同特殊鋼が5年振り9回目の優勝、女子は創部3年目のイズミが歓喜の初優勝となった。両チームともリーグ戦の成績1位チームが優勝したが、実力はほとんど紙一重といえる。

この度のプレーオフ成功の要因は、熊本世界選手権の開催年であり、オルソン全日本への期待というフォローの風が吹く環境下であったといえる。そのオルソン監督と全日本選手が決勝戦前の2時間、公開練習を披露した後、サイン会や写真撮影会を開催し、多くの子供たちの夢を実現させるイベントを行った。男子の2試合はスペインのガレーゴ、ラマス両レフェリーが世界一のジャッジを披露し、バルセロナ、アトランタの決勝戦を吹いた審判の見事なテクニックは緊迫感を醸し出し、大会盛り上げに貢献した。



しかし、最大の要因は「1万人集客作戦」のもと、実行委員会があらゆる努力をした結果であり、特に決勝戦は2千人の応援団を結成したイズミをはじめ、参加各チームとも会社を挙げての応援をいただき、厚くお礼申し上げます。

この大会のように満員の観衆の中でプレーしてこそ、選手の自信となり、必然的に強化に結びつくと確信する。その為には、日本協会とリーグ運営委員会、参加するチームの企業とが共同体としてどれだけの熱意をもって運営実行するかである。

21回リーグは国際化の波が押し寄せ、世界でトップの実力ある外国人選手の加入に刺激され、パワフルなプレーが出来なければ上位に残れないほど、レベルアップが行われた。良いプレーを見せることにより「リーグの理念が目指す地域社会に融合したハンドボールの振興」の実現となる。世界レベルの選手と一緒にプレーすることが日本選手の心、技、体の充実に結びつくことになる。最近はメディアの急速な発達により、スポーツ専門TVで世界のメジャースポーツが何時でも見られる時代で、「見るスポーツ文化」が育っている。

日本リーグはアマとはいえ、ファンはプロを見る目で捉え、本物のプレーを期待しているのである。監督、選手は、現状で自己満足することなく、オーナーの立場、ファンの立場を常に考慮し、毎日の努力がリーグの繁栄につながり、草の根運動がやがて大きな波となって、活性化すると考える。

リーグは、22回大会から毎年数名を海外研修させ、急展開が予想される国際化に対応出来る人材の育成を計画している。

終りに、21回大会開催にご協力いただいた関係者の皆様に誌上をかり、厚くお礼申し上げます。

1年間の活動を顧みて

日本リーグ運営委員会
稲住　晋二

上半身裸の男が4人、こっちを見ている白黒写真、キャッチフレーズは「FOR YOU」、一瞬これが何のポスターかわからない。周囲の評価は極端に二分されたが、とにかく若き肉体の躍動と期待感をアピールした第21回日本ハンドボールリーグは、昨年9月14日に開幕。1部、2部、男女あわせて参加28チーム。全192試合。のべ14週、50日、135会場（レギュラーシーズン）で国内最大のイベントを展開した。

20年の年輪を刻んで、新たな歴史に向かってさらに踏み出そうとする日本リーグは、・スポーツ文化として地域社会と融合したハンドボールの振興・オリンピック、世界選手権など国際レベルでの競技力向上・次世代の子供達への夢のあるハンドボールの環境づくりこの3点を「日本リーグの理念」として掲げ、全ての活動の指針を明らかにして取組んだ。

結果は男子・大同が5年ぶり9回目。女子では新鋭イズミが創部わずか3年目でクイーンの座を掴むなど、波乱の大会でありました。

以下、この大会のトピックスを列挙すると、



（写真提供・木内兵太郎氏）

①国際化の拡大

今年度の外国人登録選手は男子が3チーム5人に対し、女子は6チーム13人と過去最多となり、プレーオフ最終後の「ドリームカップ」では、女子の日本リーグ選抜チームには8人が入って、ナショナルチームに圧勝するなど、国際化の拡大を実感させた。

②また日程変更

今回もプログラム通りの日程で進めることができなかった。世界選手権大会を目指す、全日本チームのためとは言いながらも、毎年のように繰返えすのは、根本的に問題があるのではなかろうか？

③セレクションマッチの実施

新規加盟希望チームが2チーム以上のときおこなわれるセレクションマッチを8年ぶりに実施した。結果、男子2部には第22回からケー・エフ・シー（大阪）が新たに加わることになるが、第21回のアラコ九州、第19回のトクヤマなど、ここ数年の男子の新陳代謝は活発であることから、チーム数の増枠を考えてもよい時期になっているのかも知れない。

④テレビ放映の拡大

昨年に続いてプレーオフの全ゲームと、東京地区でのホームゲームをTVK（テレビ神奈川）にて中継をおこなった。これが、全国の有線テレビにも配信されており、さらにスポーツアイESPNのエキサイティングハンドボールの定期放映もあり、ハンドボールがTV画面にでる回数は飛躍的に増加した。

熊本世界選手権に向けての盛り上げ効果も大いに認められる。ここで一気に行きたいところだ。

次回の第22回日本リーグは9月20日に開幕の予定。熊本での世界選手権が大成功のうちに終わっており、日本リーグで爆発的なハンドボールブームが到来しており、ホームゲームでは地元チームの大声援が沸き上がる……。これが正夢となって欲しい。

第21回日本ハンドボールリーグ

表彰者一覧＜男子一部＞

最高殊勲選手賞		イム・ジンソッ	（大同特殊鋼）	
最優秀監督賞		高村　誠一	（大同特殊鋼）	
得点王		オー・ヨンキ	（中村荷役）	85点
フィールド得点賞		オー・ヨンキ	（中村荷役）	85点
シュート率賞		辻　昇一	（大崎電気）	0.684(54/79)
7mスロー得点賞		木浪　達文	（中村荷役）	31点
7mスロー阻止賞		宇田川竜也	（日新製鋼）	9本
〃		井上　耕一	（中村荷役）	9本
最優秀選手賞		チョ・ボンヨン	（中村荷役）	
最優秀新人賞		辻　昇一	（大崎電気）	
ベストセブン賞	GK	橋本　行広	（本田技研）	
	CP	堀田　敬章	（湧永製薬）	
		堀内　利之	（日新製鋼）	
		チョ・ボンヨン	（中村荷役）	
		藤井　孝志	（大同特殊鋼）	
		オー・ヨンキ	（中村荷役）	
		イム・ジンソッ	（大同特殊鋼）	
ベストディフェンダー賞		木浪　達文	（中村荷役）	
フェアプレー賞		大同特殊鋼		5.643ポイント／試合

第21回日本ハンドボールリーグ

表彰者一覧＜男子二部＞

最多得点賞		元島　邦彦	（アラコ九州）	114点
フィールド得点賞		元島　邦彦	（アラコ九州）	96点
シュート率賞		山口　武仁	（三景）	0.585 (62/106)
7mスロー得点賞		保科　秀和	（トクヤマ）	27点
7mスロー阻止賞		篠崎　敦嗣	（アラコ九州）	12本
新人賞		奥秋　亘	（三景）	
敢闘賞	GK	佐々木良雄	（北陸電力）	
	CP	藤井　周平	（三景）	
		材木　圭二	（アラコ九州）	
		角谷喜代重	（北陸電力）	
		横越　久樹	（北陸電力）	
		山内　茂樹	（デンソー）	
		元島　邦彦	（アラコ九州）	
ベストディフェンダー賞		該当者なし		
フェアプレー賞		トクヤマ		3.214ポイント／試合

日本リーグは興行である 第21回プレーオフを終えて

日本リーグ運営委員会　鵜澤　潔

どんなスポーツでも初めからマイナーとかメジャーとか色分けがされている訳ではないが、ハンドボールは長い間、マイナースポーツのひとつと言われ続けてきた。

一般に日本のメジャーの代表的なスポーツとは、プロ野球や大相撲を指すが、それらはエンターティメントであり、今やスポーツという形には、あまりにもなじまない形態となってしまった。野球帽を被る子供も見かけなくなったし、相撲をとる子供もほとんど見かけない。するスポーツではなく観るスポーツなのである。

だが見方を変えれば、エンターティメントをひたすら追求して来たプロフェッショナルとしての歴史は、「日本リーグは興行である」と考えるなら大変参考になることもある。

実際にそういう観点から会場をリサーチに行ってプレーオフのファンサービスのヒントも得た。

しかし、「スポーツ」という言葉の意味を深く掘り下げて考えた時、欧米のように誰でもが普段から楽しむことをライフスタイルに組まれていることが理想だと思う。

NBAやブンデスリーガのように、そのスポーツの試合の観戦は本当に楽しもうとする感覚に喜んでいるのが真のスポーツエンターテイメントだと思う。

ハンドボールとしては欧米のような形態のスポーツとして21世紀は発展してほしい。

さて、今回の日本リーグのプレーオフはハンドをスポーツとしての観戦において、エンターティメントとして楽しむことを徹底的に掘り下げてみた。

一口にエンターティメントとは言うもののこのプレーオフでどのように考えて大会運営を行ったかを簡単に述べてみたい。

まず最初にこのプレーオフは東京体育館の観客席を（ある程度採算に見合わなくても）満員にしようとする発想から企画に入った。

このような企画は今まで誰もが考えて来たと思うが、実施されるこ





とはほとんど無い。多くのメンバーで考えれば良案も浮かぶと思われるが、最終的には無難な線に落ち着くようになる。この無難という意味はそのまま消極策と言ってもいい。これではいつまでも発展がない。前例がないなら、いい意味での前例をつくりたかった。

だから、今回はあえて批判が集まることを承知で、しかも、かなり強引と思えるような形で企画を実施した。次回からはヤル気のある若いメンバーを集めて実施したいと思う。

さて具体的に述べると、第一に遠方地域の子供たちにバスを派遣して、交通アクセスをケアしたり、3カ月前からの前売指定席券の発売PRなどをした。また、ハンドボール関係の媒体には可能な限り情報を掲載し、いつ、どこでプレーオフがあるのかを分かりやすく伝えることができたと思う。

第二にはダイレクトメールによるPR。

これまで各学校などの団体宛てに送っていたが、可能な限り個人宛てにもDMを送ったことだ。個人宛てであれば、情報がダイレクトに伝わる。それを見て観戦したいと思った方は間接的に大会のパブリシティを口コミで周辺の方にもしていただいたと考えている。

第三には、観戦に来られたファンの方のサービスを親子、女性、中高生、成人、指定席別にそれぞれなりの対応をした。

ここで具体的な説明は避けるが、ファンサービスは一律的なものでなく、来場者が個々の立場でくすぐられるサービスが大切。そのレスポンスも良いということも理解できた。

第四にハンドボール界のあらゆる方面のリーダーにご協力をいただいた。特にエキシビションに参加して頂いた小学生のちびっこチームのリーダーの協力は大きかった。

また、日本代表のオルソン監督と男子代表チームの協力による講習会開催なども企画として成功といえると思う。

特に終了後にサイン会をコートで行なったが、代表選手とオルソン監督は300名以上のファンに対し、最後のひとりまで、サインをしていたのが印象に残った。

そして、これ以外に実施したい観客動員企画が60項目程度あったが、7割程度しか実施できなかった。率直に言わせていただければ、その実施にはプロとして専任スタッフを構成しなければ実施できない状況であったと思う。もう運営のプロを集めて組織をつくった方

第21回日本ハンドボールリーグ
表彰者一覧＜女子一部＞

最高殊勲選手賞		イム・オキョン	（イズミ）	
最優秀監督賞		イム・オキョン	（イズミ）	
得点王		ペク・ヨンラン	（立山アルミ）	118点
フィールド得点賞		ペク・ヨンラン	（立山アルミ）	101点
シュート率賞		イム・オキョン	（イズミ）	0.707（65/92）
7mスロー得点賞		上出恵美子	（北国銀行）	36点
7mスロー阻止賞		松尾　香代	（ジャスコ）	16本
最優秀選手賞		イム・オキョン	（イズミ）	
最優秀新人賞		稲吉　希穂	（シャトレーゼ）	
ベストセブン賞	GK	ワン・タオ	（オムロン）	
	CP	伊佐野実保	（日立栃木）	
		山形　雪子	（ジャスコ）	
		イム・オキョン	（イズミ）	
		本間　尚美	（イズミ）	
		ペク・ヨンラン	（立山アルミ）	
		シュウ・ウェイ	（オムロン）	
ベストディフェンダー賞		松本　恵美	（日立栃木）	
フェアプレー賞		イズミ		4.571ポイント／試合

第21回日本ハンドボールリーグ
表彰者一覧＜女子二部＞

最多得点賞		田中美音子	（大和銀行）	73点
フィールド得点賞		藤浦　美絵	（大和銀行）	62点
シュート率賞		藤浦　美絵	（大和銀行）	0.765（62/81）
7mスロー得点賞		松尾　英美	（ソニー国分）	37点
7mスロー阻止賞		太田　典子	（プラザー工業）	12本
新人賞		石井　許恵	（ソニー国分）	
敢闘賞	GK	山下美智子	（大和銀行）	
	CP	久保　幸江	（大和銀行）	
		田原ゆかり	（ソニー国分）	
		藤浦　美絵	（大和銀行）	
		田中美音子	（大和銀行）	
		松尾　英美	（ソニー国分）	
		竹田　ユリ	（大和銀行）	
ベストディフェンダー賞		西口　貴子	（大和銀行）	
フェアプレー賞		ムネカタ		5.0ポイント／試合

がいい時期にきている。運営のプロ＋ボランティアの協力が新時代の運営の在り方だと感じる。

ファンが多く集まった決勝の試合会場。運営側にしか気付かない感想なのだが千駄谷駅の改札口から東京体育館入口までの徒歩1～2分の来場者の様子が足早にソワソワと来場するのが嬉しい。いつもならスムーズに入れる入口が、すぐに入れずに並んでいただく方が多かった。そして、会場内ではバックスタンド3階席まで埋まった観衆のエネルギッシュな盛り上がりと、ハンドそのものを楽しもうとするハンドボール通のファンと思われる方が座席についたメインスタンドの比較的静かな観衆とのコントラストが、Jリーグやラグビーの会場と同じような光景に映った。

そして、準決勝はもちろんだが、決勝の2試合の内容は本当に素晴らしかったというのが実感だ。「感動が感動を呼ぶ」「スポーツは筋書きのないドラマ」とはこのような試合のことを指すのだろう。

プレーオフ男女決勝の4試合はＴＶＫテレビから生中継されたが、テレビの前での観戦よりも生のライブがいかに面白いかが、実感できた試合内容でもあった。

試合終了後に座席を立ってから千駄谷駅までの間、ファンの方々が試合の感想を口々にしながら帰宅の途につく姿が想像できた。

ファンのみなさんは1週間ぐらい、その感動が尾を引いたのではないかと思う。

満員の観衆から注目を浴びる舞台に立った選手たちのプレーは、その輝きをさらに増そうとパフォーマンスを見せる。そして、そのパフォーマンスは観衆を魅了する。

これまでには欠けていたその相関関係を続けることが、ハンドボールのメジャーへの一歩となると思うし、今後のハンドボールの展開においても最も肝に命じなければならない基本的なスタンスである。

そして、それは何をおいても会場に来場された観衆の立場に立って見る客観性を理解した上での展開にある。

「日本リーグは興行である」

多くのファンが常に会場に足を運んでいただける努力をし続けること。そして、それを裏切らない努力。この第21回プレーオフ大会は運営側である私たちに対し、会場に詰め掛けていただいた観衆の皆さんに最も大切なことを教えていただいた大会であった。

優勝監督報告

――大同特殊鋼監督・高村誠一――

第21回日本リーグで5年振りに優勝することができ大変うれしく思っています。各チームの力が均衡し、ちょっとしたミスが命取りとなる苦しいゲームの連続でしたが、怪我人が少なく、リーグを通じてほぼフルメンバーで戦えたことが1位通過につながりました。そしてプレーオフ。自分達の力を十分発揮した非常に良いゲームができたと思っています。

その要因としては、

1．選手全員が、60分間平常心を保ってプレーできたこと。
2．全日本選手が一回り大きく成長したこと。
3．控え選手がレベルアップしたこと。

だと思います。

今後は、この日本一を継続できるよう更に精進していきたいと考えています。

最後になりましたが、応援していただいた皆さんに心から感謝申しあげ優勝報告とします。

――イズミ総監督・平田幸男――

優勝報告のご依頼がありましたので林（イム）監督に代ってご報告申し上げます。

お陰様で創部3年目にして優勝の栄に輝くことができ驚いています。

さて、勝因についてですが、当然のことですが、しいて上げさせて頂きますと、徹底した基礎体力と基礎技術の養成に多くの時間を割いて練習するイム監督の指導情熱に全選手がよく耐え、よく頑張った結果、選手の精神面が見違えるほど強くなったことです。

数千人が見守る東京体育館の大声援をバックに激戦をくぐり抜くことができましたのも裏を返せば、60分間の集中力がゲーム展開を大きく左右したと信じます。次は長いリーグ戦を通して試合毎に遭遇する負傷者が無く試合欠場に自信めいたものを抱きながら良いゲームリズムをプレーオフまで持ち続けることができたことです。

思い出せば、12月の全日本総合での雪辱戦（日立栃木戦）がチームにとって薬になったことは申すまでもありません。ただ今回は快挙の一言に尽きます。

この度の栄光を選手達は誇ることなく、より一層の精進を重ねてまいりたいと存じます。多くのご支援に対し感謝を申し上げ報告といたします。

第21回日本ハンドボールリーグ成績表（レギュラーシーズン）

〔1部男子〕	大同特殊	中村荷役	湧永製薬	日新製鋼	大崎電気	本田技研	三陽商会	トヨタ車	勝数	分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差	順位
大同特殊鋼		●15△21	●17○19	○24○22	○26○25	○24○30	○22○30	○23○31	11	1	2	23	329	267	62	1
中村荷役	○18△21		○22○26	△20●25	●23○30	○23○23	○26○24	○26○29	10	2	2	22	336	272	64	2
湧永製薬	○20●18	●11●19		△21○30	○26○30	○18○23	○20○27	○33○22	10	1	3	21	318	260	58	3
日新製鋼	●20●21	△20○28	△21●27		○30●23	●19○19	●23○25	○29○25	6	2	6	14	330	318	12	4
大崎電気	●23●24	○25●23	●20●24	●23○29		○30●16	○23△26	○27○34	6	1	7	13	347	357	-10	5
本田技研	●12●22	●16●16	●15●12	○22●16	●28○21		○21○15	○18○28	6	0	8	12	262	286	-24	6
三陽商会	●19●16	●18●19	●14●15	○29●20	●22△26	●17●11		○28○20	3	1	10	7	274	324	-50	7
トヨタ車体	●17●16	●21●20	●14●14	●15●22	●22●25	●17●16	●24●18		0	0	14	0	261	373	-112	8

〔1部女子〕	イズミ	日立栃木	北国銀行	立山ｱﾙﾐ	大崎電気	オムロン	ジャスコ	シャトレ	勝数	分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差	順位
イズミ		○29○31	○24○34	○35○37	●31○32	○29○27	○25○36	△25○35	12	1	1	25	430	358	72	1
日立栃木	●28●21		●21○26	○28●26	○32○31	○20○23	○27○29	○33○31	10	0	4	20	376	334	42	2
北国銀行	●19●23	○22●20		○24●17	○25○30	○22○21	●22●20	○27○23	8	0	6	16	315	328	-13	3
立山アルミ	●24●29	●23○27	●23○24		○29●31	●24●20	○24○28	○31○23	7	0	7	14	360	371	-11	4
大崎電気	○35●29	●27●25	●21●26	●27○36		○26○27	●24●17	○23○34	6	0	8	12	377	383	-6	5
オムロン	●28●24	●17●22	●19●19	○26○25	●21●22		○23○25	○23△28	5	1	8	11	322	329	-7	6
ジャスコ	△25●23	●19●20	○23○23	●20●25	○28○24	●22●20		●23○26	5	1	8	11	321	351	-30	7
シャトレーゼ	●19●31	●24●28	●24●21	●24●21	●20●27	●20△28	○26●25		1	1	12	3	338	385	-47	8

※6－7位は対戦間成績による

〔2部男子〕	北陸電力	三景	デンソー	本田熊本	アラコ	トヨタ自	トクヤマ	大阪ガス	勝数	分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差	順位
北陸電力		●13●21	○24○21	○24○29	○25○24	○28○22	○19○25	○29○24	12	0	2	24	328	295	33	1
三景	○24○25		○31○20	●25○26	●29●20	●21●22	○25○21	○30○29	9	0	5	18	348	314	34	2
デンソー	●19●20	●24●19		○27○36	○20○29	○25○23	○24●18	○32○28	9	0	5	18	344	308	36	3
本田技研熊本	●23●27	○26●21	●20●26		○28○28	○24△20	○25○29	○26○27	8	1	5	17	350	318	32	4
アラコ九州	●18●23	○30○27	●19●26	●16●23		○33○25	○24○24	○21○32	8	0	6	16	341	321	20	5
トヨタ自動車	●20●19	○29○25	●19●19	●22△20	●29●21		●19○28	○28○27	5	1	8	11	325	320	5	6
トクヤマ	●17●20	●24●17	●20○27	●16●18	●19●20	○25●17		○22○23	4	0	10	8	285	308	-23	7
大阪ガス	●22●18	●22●16	●21●15	●20●16	●12●17	●15●20	●16●11		0	0	14	0	241	378	-137	8

※2－3位は対戦間成績による

〔2部女子〕	大和銀行	ソニー国分	ソラザー工業	ムネカタ	勝数	分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差	順位
大和銀行		○25○34○23●27	○22○33○21○27	○39○34○30○22	11	0	1	22	337	236	101	1
ソニー国分	●24●27●19○32		○22○18●18●18	○24○28○23○31	7	0	5	14	284	250	34	2
ソラザー工業	●21●23●20●19	●16●16○19○21		○22○29○25○22	6	0	6	12	253	240	13	3
ムネカタ	●11●11●12●17	●23●16●19●11	●17●19●9●16		0	0	12	0	181	329	-148	4

第5回JOCジュニアオリンピックハンドボール大会

〝さらなる前進を〟

日本中学校体育連盟ハンドボール部部長　真田　元

本年度は、第5回の区切りの大会として、ふさわしい充実した大会であった。

堺市行政と、大阪ハンドボール協会が〝なみはや国体〟を目前にし、強力なスクラムのもとに開催できたことは、何にも増しても心強いかぎりである。

男子・大阪府選抜の優勝、女子・大阪府選抜の準優勝は、国体強化のみならず、未来のオリンピック選手育成に夢をかける、大阪協会の熱意の賜物であり、堺市国体準備室、堺市教育行政及び、地元の支援に十分応え得るものであった。第5回大会を終えて以下の3点について述べてみたい。

①第4回大会までに指摘されていた〝チーム編成〟は、男女共に数校による選抜になっており、3年生が主体のチーム構成であった。

②男女共〝大型化〟を目指しての本大会のスタートだったが、本年度は身長180cm以上の男子が20名、女子170cm以上が10名（167cm以上を含めると23名）と第4回大会時の男子5名、女子3名に比べ大型化がはかられ、個々の運動能力も優れた選手がそろっていた。

③本大会が日本協会、普及委員会と大阪協会のご尽力によってスタートしたが、第5回大会より、大会の主旨にもとずき、強化委員会と普及委員会の協力関係の確立になったことが大きく取り上げられよう。ナショナルプレーヤーの発掘をするならば小・中学生（特に中学生）から一貫した指導体系（強化体系）の確立、全国津々浦々への浸透を、強化委員会として着手していただき、5～10年先が正しく展望できるスタートとなったことは、よろこばしいかぎりである。これを機に、全日本中学選抜チームの創設、海外交流試合へと発展を願いたい。

最後になりましたが、本大会の開催にあたり、格別のご配慮、ご尽力を頂きました、堺市、堺市教育委員会、堺仁徳ライオンズクラブ、関係諸団体の皆様、主管の大阪ハンドボール協会に深甚の敬意と感謝を申し上げ、総評とします。

有望・優秀選手について

(財)日本ハンドボール協会女子強化委員長　藤原　侑

本大会は、選手ジュニア対策の一環として「JOCジュニアオリンピックカップ大会」の制定に伴う、全国中学生選抜男女ハンドボール競技のジュニア大会として、将来オリンピック競技大会や世界選手権等において活躍するジュニア選手の表彰と認定を行うという趣旨のもとに5回目を終了しました。

大会そのものは12月25日大阪協会・日本協会・普及・強化合同会議から審判会議迄報告、協議事項等熱心な会議から始まり、12月26・27日と堺市金岡体育館・堺市立初芝体育館・堺市立商業・第二商業高校の会場で、全国9ブロックから推薦された合計男女12チームで熱戦が繰り広げられた。

優秀選手ならびに有望選手の選考基準

1、ゲームにおいて顕著な活躍が認められること。
(ア)技術・戦術面において個性的特徴を有していること。
(イ)客観的データのあることが望ましい。（シュート率・得点率・ミス等、GKシュート阻止率）

2、ゲームにおいて顕著な活躍が認められないが、潜在的可能性が抜群であること。
(ア)形態的・体力的に抜群の素質を有していること。
(イ)経験年数が少ないにもかかわらず、技術・戦術面において優れていること。

3、有望な選手として将来性を有していること。
(ア)技術・戦術面から見て。
(イ)形態的・体力的から見て。
(ウ)性格・知的側面から見て。

4、日常生活における基本的行動・態度が優れていること。
(ア)学校内・外の生活態度。
(イ)学業面
(ウ)部活動・クラブ活動。

以上の基準をもとに日本ハンドボール協会強化委員のメンバーより大会初日から選考に入った。有望選手・最優秀選手・優秀選手は別表の通りである。

本大会に出場出来なかった選手、或は惜しくも選考されなかった選手の中にも将来有望な素質をもった選手が多々いることは、ハンドボール界においては明るい材料だと確信する。また、中学生の指導に携わる熱心な先生方に敬意を表すと共に、今後益々のご活躍を期待致したく思います。本大会の開催にあたり、文部省・JOC・中学体育連盟・大阪府大阪市・堺市・大阪府教育委員会・市教育委員会・堺市教育委員会・他多数の関係者の方々に本誌をおかりしまして感謝の意を表します。

＜JOC女子有望選手＞
吉田　祥子（北海道・凌雲中学校・3年生）
谷口　尚代（福井県・大東中学校・2年生）
＜最優秀選手＞
富田　貴子（福井県・大東中学校・3年生）
＜優秀選手＞
太田　智子（福井県・大東中学校・3年生）
前畑美由紀（福井県・大東中学校・3年生）
菅原　杏子（大阪府・上町中学校・3年生）
中田とも子（大阪府・第13中学校・3年生）
武井　夏紀（茨城県・水海道中学校・3年生）
尾下　沛芬（山口県・住吉中学校・3年生）
加藤　恵理（三重県・朝明中学校・3年生）
＜JOC男子有望選手＞
文屋　晴暁（岩手県・下小路中学校・3年生）
＜最優秀選手＞
猪妻　正活（大阪府・井高野中学校・3年生）
＜優秀選手＞
山下　　孝（大阪府・井高野中学校・3年生）
渡辺　正希（大阪府・市岡東中学校・3年生）
小栗　嘉彦（愛知県・津賀田中学校・3年生）
福田　拓馬（愛知県・滝ノ水中学校・3年生）
鈴木　康則（茨城県・西中学校・3年生）
森下慎太郎（熊本県・都呂々中学校・3年生）
浜田　　崇（北海道・凌雲中学校・3年生）

有望選手に選ばれて

■谷口尚代



私は、JOCの大会の開会式で名前を呼ばれたとき、本当に信じられない気持ちでいっぱいでした。実際、試合では、何もしなくていっぱい迷惑をかけてしまった自分が、どうしてここで名前を呼ばれるのか。

でも、時間がたって今考えてみると、この有望選手というのが迷惑をかけた私のチャンスの一つだ

と思います。試合で迷惑をかけた分これから頑張れというチャンスだと思います。
　私のプレーは、まだまだシュート力もスピードもなくて、練習しなくちゃいけないことが山ほどです。私は、正直いって初めは、あんまり目立つことが好きじゃなくて、こういうことがあっても、どうしようかおろおろしている状態でした。でも、先日行われたジュニアの合宿に参加させていただいて、おろおろして、全く自分らしさのない私に、先生や先輩方はやさしく丁寧に指導してくださいました。そして私は時間がたつと共に、少しずつ自分らしさをとりもどせました。その時、私はこんな先輩みたいな選手になりたいなと思いました。先輩方のプレーは、何か私にとってすごくひきつけられるものでした。シュート力もスピードもあってまさに、私の目ざしているものでした。
　今、私はジュニアの中でも小さな存在です。でも、いつかは大きな存在になりたいと思います。そして、私が先輩にあこがれるのと同じく、いつかもっとスピードもあってシュートもどんどんきめられて、後輩達からもお手本にされる選手になれるよう、一生けん命頑張ります。チャンスということも忘れずいつかオリンピックの舞台に立てることを願いながらこれからも頑張ります。

[指導者]高野郁代

　入学式で谷口さんに会った時、「絶対に他の競技にとられたくない」と心から思いました。あの日から1年半、いつかはナショナルチームのエースとして活躍できる様にと、夢ばかり追う毎日でした。それが今回のJOC大会で2年生ながら有望選手に選ばれた事で、本人共々少しずつ夢が現実へと近づいて、大変喜んでいます。今回初めてジュニア合宿に中学生を参加させていただき、(私も参加したのですが)本人も期待されている事を知り、大変意欲もわいてきて、今後ますます伸びてくれると確信しています。私も参加してスタッフの先生方からいろいろお話を聞き、中学生時代の選手発掘がどれだけ大切か、そして私達自身の視野を広げ、自分のチームの事だけでなく今後のハンドボール界にも目を向けていく必要性を強く感じました。
　今回ジュニアに中学生を参加させていただくに当たり、御尽力いただいた各方面の方々にこの場をおかりしてお礼を申し上げます。
　本人の気持ちがずい分変わり、きっと将来ナショナルチームで活躍してくれると思います。そして、ジュニアに入りたいという中学生のためにも、本当にありがとうございました。

◆　◆　◆

■吉田祥子



　私は1年生の夏に先生に誘われてハンドボール部に入りました。入部した当時は、シュートはもちろんのことパスも全くできませんでした。約1ケ月ぐらいの間は何度もやめようとしました。でもどうせやめるなら、とことん練習してからにしようと思いました。現在青森西高校にいる永井先輩に基本をおしえてもらいました。先生からはジャンプ力とフェイントを何度も何度もいわれとてもくやしかったです。先生は練習の時には絶対ほめません。でも試合中みんながシュートを決めると誰よりも喜んでくれます。そんなチームが楽しくてこれまで男子も女子も一緒になって一つのボールをおいかけてきました。
　この度私が有望選手に選ばれたことは、私達チームがいただいたものと同じことだと思っています。チームの仲間からのパスでシュートが決まり、必死に守ってナイスキーパーしてくれる。そばで男子はがんばれと応援してくれる。いつも先生は、「異体同心」をチームのモットーとし、和の大切さを私達にハンドボールを通して、おしえてくれました。これからは、仲間のため後輩のために初心にもどり、基本を大切にしながらがんばりたいと思っています。そしていつか全日本のユニフォームをきたいと思っています。
　これまでに男子の先輩が4人有望選手に選ばれています。その先輩と同じ日の丸を胸につけ日本の代表になることが私の夢です。いままで支えてくれた両親はもちろんのこと駒林理事長にもたくさんの助言をしていただき感謝しています。ありがとうございました。最後になりましたが、ばらばらの進路になりますがこれまで苦しさを共にあじわってきた仲間を一生大切にしたいと思います。そして「小林礼のハンドボール」をいつまでも忘れず、苦しさや辛さにも負けずがんばります。

[指導者]小林礼

　頑張れ祥子。祥子の一番の良さは、練習は決して休まない事。その事を宝物として、いただいた素晴らしい賞に誇りと責任を感じながら、いつもの様に元気よくボールを追いかけて欲しいと願っています。感謝と謙虚さを忘れずに大いに翔いてください。最後になりましたが、関係者の皆様ありがとうございました。

◆　◆　◆

■文屋晴暁



　私は、JOCジュニアオリンピックカップ全国大会でオリンピック有望選手というすばらしい賞をいただいて、とても嬉しく思っています。まさか私が選ばれようとは思っていなかったので正直驚きました。しかし、これからハンドボールを続けていく上でとても励みになりますし、選ばれたからには将来必ずオリンピック代表になれるように、より一層ハンドボールに打ち込んでいきたいと決意を新たにしました。今大会で、一番印象に残ったのは、自分のことよりもチームとしてのことでした。
私たちは選抜チームだったので、本戦に向けて受験勉強を両立しながらも毎週のように集まって練習しました。最初はちぐはぐだったチームワークもだんだん一つにまとまり、みんなでいい成績を残そうと決意して大阪に向かいましたが、結果は残念ながら予選リーグで1勝1敗という結果で決勝トーナメントには進めず、悔しさが残ってしまいました。帰りの飛行機の中でそれぞれの進学先は違っても3年後国体選抜チームとして必ず優勝できるように頑張ろうと決意を誓い合いました。平成11年には岩手インターハイがあります。その大会でも活躍できるように自分自身の技術をもっともっと伸ばしていかなければならないと思っています。シュート力やジャンプ力、そして様々なシュート技術を身につけ、オリンピック有望候補選手の名に恥じないように努力していきたいと思っています。

最後に、自分と一緒に戦ってくれた仲間や指導してくださった先生方、本当にありがとうございました。

[指導者]佐藤嘉宏

今回、有望選手という大きな賞をいただき、顧問としても大変名誉なことだと喜んでおります。彼を指導していてシュート力、パワー、パスセンス等、中学生離れしたレベルの高い生徒だと思っていましたが、まさか有望選手に選ばれるとは正直思ってもいませんでした。

彼にとってハンドボール人生はようやく始まったばかりです。まだまだ学ぶことも多く、有望選手の名に甘んじることなく、常に謙虚さを忘れずに研鑽を重ね、スケールの大きな選手になって、将来オリンピック選手として世界に羽ばたいて欲しいと思っています。

彼の指導に際しましては、ご援助いただいた岩手県ハンドボール協会をはじめとする先生方に厚く感謝いたします。ありがとうございました。

第5回JOCジュニアオリンピックカップハンドボール大会　試合結果

予選リーグ

男子

【A】

	かながわ	いわて	あいち	勝点	得失	順位
神奈川県		×14	×11	0	−26	3
岩手県	○17		×15	2	+6	2
愛知県	○24	○22		4	+20	1

【B】

	くまもと	ふくい	ひょうご	勝点	得失	順位
熊本県		○18	○22	4	+10	1
福井県	×12		×14	0	−12	3
兵庫県	×18	○20		2	+2	2

【C】

	いばらぎ	かがわ	ほっかいどう	勝点	得失	順位
茨城県		○19	○20	4	+15	1
香川県	×9		×9	0	−23	3
北海道	×15	○22		2	+8	2

【D】

	みえ	やまぐち	おおさか	勝点	得失	順位
三重県		○25	×18	2	−6	2
山口県	×23		×15	0	−7	3
大阪府	○26	○20		4	+13	1

女子

【A】

	みえ	くまもと	ふくい	勝点	得失	順位
三重県		×11	×11	0	−17	3
熊本県	○22		×13	2	+6	2
福井県	○17	○18		4	+11	1

【B】

	なら	ほっかいどう	いばらぎ	勝点	得失	順位
奈良県		×17	×15	0	−10	3
北海道	○24		×16	2	−1	2
茨城県	○18	○24		4	+11	1

【C】

	ちば	やまぐち	ぎふ	勝点	得失	順位
千葉県		×9	○20	2	−3	3
山口県	○14		×13	2	+3	1
岐阜県	×18	○15		2	+0	2

【D】

	ふくしま	かがわ	おおさか	勝点	得失	順位
福島県		○16	×10	2	+0	2
香川県	×13		×7	0	−17	3
大阪府	○13	○21		4	+17	1

決勝トーナメント

男子

- (Aブロック)愛知県選抜 23 (10−10, 13−6) 16 (Bブロック)熊本県選抜 3位
- (Cブロック)茨城県選抜 3位 17 (10−9, 7−10) 19 (Dブロック)大阪府選抜
- 決勝：19 (10−11, 9−11) 22

女子

- (Aブロック)福井県選抜 1位 18 (8−6, 10−3) 9 (Bブロック)茨城県選抜 3位
- (Cブロック)山口県選抜 3位 10 (6−9, 4−5) 14 (Dブロック)大阪府選抜 2位
- 決勝：11 (4−3, 7−5) 8

日本スポーツ賞を受賞して

中村荷役総監督　松本　勇

1月21日(火)にホテルオークラにおいて1996年第46回日本スポーツ賞の表彰式が行われ栄えある優秀16団体に選ばれ表彰を受けました。この賞は昭和26年に読売新聞社が制定、毎年、和が国のスポーツ全47競技団体から推薦された優秀選手またはチームの中から、「日本スポーツ賞委員会」により慎重な選考を行い、日本スポーツ界の最高の選手またはチームを選び、栄えの「日本スポーツ賞」受賞者を決定するもので大賞には柔道のアトランタ五輪の金メダリスト恵本裕子、オリンピック特別賞を陸上の有森裕子、ヨットの女子470級クルーがそれぞれ受賞し、我がチームは競技団体別最優秀賞のチームの部での受賞となりました。選考理由としては「今年度、全日本ハンドボール選手権、日本リーグ、国体の3冠を制した。さらに、全日本実業団選手権でも優勝を果たし国内で圧倒的な強さを誇っている。特に広島国体においては、韓国人選手抜きでの優勝であり、チームの進歩が著しい。'94年の全日本総合選手権で準優勝して以来、闘志に満ちた多彩な速攻プレーと強固なディフェンスに磨きをかけ、ここ3年間の主要な国内大会でトップに座に君臨してきた。」とのコメントがだされております。本当に名誉なことで社長をはじめ選手社員一同大変感激しております。振り返ってみますと昭和55年に社のスポーツとして創部、翌56年に日本リーグ2部に加盟をし2位の成績で1部との入れ替え戦を戦い敗れはしましたが好スタートをきりました。その後、一年において再度1部との入れ替え戦に臨みましたが果たせず1部の壁を痛感したものです。その後は当初の勢いも薄れ選手の高齢化と共に部員の数も少なくなりチームの力の低下を余儀なくされ1部との入れ替え戦どころか2部への加盟希望チームとの入れ替え戦にまわるほど低迷しました。どうせやるなら1部で戦える強いチームをつくろうとトップの方針が出され改めて部の再建策を検討し部員の練習の環境作りと補強を重点に建て直しを図りました。

補強としては、男子ハンドボール界で初めての外国人選手の加入を打ち出しそれも五輪の銀メダリストとあって反響も大きくチーム再建の柱となりました。スカウティングも進み部員の数も増え会社のバックアップもあり徐々に練習環境も整い2年後の平成元年韓国・呉選手の加入と同時に2部優勝1部昇格を果たしました。

この時点で2人目の韓国朴選手と学生界からの有望選手の加入が決まっており一気に1部でも上位を狙える程の陣容になりました。

しかし、そう簡単にはいくはずもなく善戦はできてもなかなか上位の一角を崩すことができず4年間下位に甘んじ苦しみました。

その選手の入れ替わりは勿論練習の内容、選手個々の意識も数段レベルアップされ徐々にではありますが上位チームとの白星も増えてきました。1部昇格5年目の平成6年に3人目の韓国趙選手を加入させ韓国パワーを原動力に全日本総合選手権で初の決勝進出を果たし惜しくも準優勝に終わりましたが大舞台を経験し次への大きなステップとなりました。そして、年明けに迎えた第19回日本リーグのプレーオフに2位で臨むことになり準決勝で悲願の初優勝を遂げることができました。創部10年目にして1部昇格を果たし創部15年目、2部最下位から7年目の快挙となりました。その後は、すでにご承知のとおり全日本総合初優勝、日本リーグ2連覇、そして、今年度の全日本実業団選手権優勝、国体初優勝、全日本総合2連覇と向かうところ敵なしで、特に韓国選手を抜いての国体の優勝は特に意義の深いものであり、名実ともにトップの座に君臨できたあと自負しております。これからも勝ち続けることは並大抵のことではありませんが今日のチームがあるのは選手の努力は勿論会社の全面的なバックアップとファンならびに関係者の支援の賜物だと思っております。

改めてこの間、ご支援、ご声援をいただいたファンならびに関係者各位の皆様にこの場を借りて厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。この受賞をひとつのバネに多くのファンに感動を与えハンドボールがメジャーになるようより一層の努力をしていく所存です。

今後とも、暖かいご指導、ご支援のほど、よろしくお願い申しあげます。



表彰を受ける松本監督（写真提供・読売新聞社）

フレンドシップ'97協賛者名簿

1月31日現在で六三三名のご協賛をいただいております。以下にお名前を掲載し、感謝を表します。なお、引き続き協賛者を募っていきたいと考えておりますので、皆様のお近くの方にも世界選手権大会の告知と、協賛を呼びかけていただくようお願いいたします。

協賛いただいた方には以下の記念品が増呈されます。

1、97男子世界ハンドボール選手権大会・熊本記念特製テレホンカード
2、世界選手権記念特集特別号（4月発行予定）

【北海道】
倉本 紘一
迫 茂
岡田 豊夫
村瀬 清史
加藤 勉
松崎 雅芳
田中 勇
柏崎 久子
清水 勝
駒林 昭三
三栖 雅之
小越 康雄
松 喜美夫
大橋 幹正

【青森県】
太田 尚充
鳴海 満
川島 卯太郎
福士 義昭
渡辺 信行
滝口 太
諏訪 正徳
藤本 武
坪谷 雅幸
斎藤 浩
小川 清吉
久保 吉也
関本 和之
対馬 保子
平尾 和浩
長谷川 稲子
坂本 吉次

【岩手県】
佐藤 睦朗

大田 利彦
大澤 由和
谷藤 勝美
池口 杜孝
箱崎 敬吉
大志田 諭

【宮城県】
千田 文彦
加藤 正彰
東北福祉大
ハンドボール部
大河原 浩気
加藤 宏之
山路 康男
斉藤 節郎

【秋田県】
阿部 建
小山田 富彦
石塚 俊子
今野 広一
藤原 久美子
澤瀬 仁美
梁田 忠男
沢井 春美
三浦 高子
佐藤 靖
鎌田 定明
豊島 慶男
長澤 養一
半田 忠

【山形県】
我孫子 功
五島 訓二
高橋 善浩
本堂 良寿

【福島県】
中島 寿美
関川 正道
今野 雅益
佐藤 雄次
宗形 守敏
塩田 幸男

【茨城県】
筑波大ＯＧ会
筑波大ＯＢ会
田中 汀子
小板橋 潤
北村 善夫
柏崎 茂
富田 拓
矢澤 達司
岡本 研二
大西 武三
麻生フェニックス
住尾 勉
大川 潤
吉地 正丈
砂長 誠
山内 孝雄
雨海 左武郎
立原 定宗
大村 久
塚田 芳明
会田 真一
阿部 富夫
橋本 政孝
高野 実
大月 政明
笠間クラブ
鬼怒中学校
ハンドボール部
玉造工業高
ハンドボール部
水上 一
関根 邦夫

【栃木県】
益子 房之助
大出 治男
岸 裕行
山下 勝司
高崎 弘
田澤 孝一
上野 喜美
小西 正寿
山岸 光子
中山 富夫
高橋 隆夫
細井 操
山下 勝俊
川田 雄三
伊藤 晋
武井 一浩
川又 克巳
住森 憲治
河先 修
菅間 一
阿部 徳之助
石田 正彦
日下部 高明
尾苗 裕美

【群馬県】
伊崎 克巳
内藤 静子

【埼玉県】
竹野 奉昭
井田 一博
井上 素行
藤間 純子
木野 実
岡村 昭二
佐藤 美由紀
入江 直子
萩原 初江
塚田 咲枝
佐藤 道子
岡村 寿子
三浦 登志雄
佐々木 則子
高畠 和江
渡邉 直美
持田 マサ子
渡辺 叡子
松本 隆栄
杉本 友美子
勝沼 由季
土屋 勇太郎
高橋 衛
高橋 信子
玉田 和代
中村 恭子
中川 幸子
中野ジュンコ
菅野 富男
山本 興道

【千葉県】
木内 兵太郎
木内 久美子
山上 修二郎
田村 幸雄
山本 伸二
内田 明克
氷海 正行
稲生 茂
松本 滋
仲田 稔
辻 祥雅
香取 秀紀
本間 誠章
上中 範子
河村 レイ子
清水 智功
五味 崇恵
河村 英明
植村 彰
柳田 睦子
三井 信
東根 明人
猪股 俊二
池田 安亘
山田 いく子

【東京都】
佐藤 佳子
江成 元伸
兼子 真
高橋 健夫
田島 悦子
高橋 英次
後藤 登
市原 則之
今井 敏之
岩本 任弘
大塚 文雄
菅原 恵子
栗岩 淳一
（匿名）
佐々木 博子
今井 昭子
福地 賢介
脇若 正二
荒木 茂徳
藤原 侑
飯塚 政子
中澤 重夫
佐藤 明美
滝口 三郎
小松 正武
中嶋 治美
羽田 裕一
門井 隆治
矢島 雅明
国立高校
ハンドボール部
本多 正樹
碓井 裕史
佼成学園女子高
ハンドボール部
堀江 成典
齋藤 博
落合 由津子
佐野 和夫
駒大ハンドボールＯＧ部
村野 静子
永田 淳子
安藤 純光
高橋 由紀子
石河 廣安
丹野 純一
近藤 金博
勝 繁夫
兼田 佳博
今井 善洋
加藤 祐策
岩佐 又次
水越 元子
川上 整司
大野 金一
渡辺 慶寿
寺田 由紀子
太田 衆一郎
花野 誠一
細木 建夫
綿貫 敏雄
綿貫 紀子
川口 定男
東京経済大
ハンドボール部

【神奈川県】
真田 元
村松 英美
近久 紀人
松井 正敏
大城 和彦
神尾 陽子
川村 久子
山田 啓太
西本 千賀子
玉井 晴雄
澁谷 正道
新井 千鶴子
齋藤 達也
佐分 正典
村松 誠
植村 繁
若崎 重武
南木 雅弘
三浦 公
財部 重彦
若月 博
黒澤 邦夫
堀越 進
中村 吉宏

【山梨県】
千野 恒夫
清水 正
上野 保
清水 剛
斎藤 実
栗原 富貴子
三枝 慶彦
窪田 善文
平岡 秀雄
窪田 正典

【新潟県】

【長野県】
青木 崇
加藤 雅之
中澤 文子
中澤 正巳
手塚 伸

【富山県】
沢井 淳一
嶋田 重春
中川 周三
山口 吉弘
吉水 慎一
嶋田 新太郎

【石川県】
二口 昭夫
米谷 恒洋
荷川取 義浩
川端 孝一
牧 浩二
古橋 幹夫
酒谷 信彦
曽谷外 茂雄

【福井県】
越田 義昭
志々場 修二

藤井　善彦
竹野　誠司
中村　勝司
左司　勝三
竹野　秀輝
㈱フクセン

【静岡県】
鈴木　義紀
片瀬喜　代次
田中　弘子
清水　保雄
稲森　照男
斎藤　多
坪内　伸浩
栗山　聡
寺田　嘉一
細沢　覚
佐塚　浩徳
石川　直樹
高橋久　仁和

【愛知県】
中島　正貴
宇津野　年一
早川　弘三
村木　啓作
角　紘昭
梅村　忠雄
早川　真澄
横地　宇吉
稲石　三二
新井　友彦
鳥居　晴久
浅野　克彦
栗脇　疑
矢野　哲二
小野　正雄
卿津　行雄
野田　清
柳川　清
藤中　憲二
花輪　博
柳川　実
中本　満明
蒲生　晴明
清崎　隆
林　浩司

佐藤　光夫
土川　一樹
中本千　和紀
名取　和成
森山　稔
富石　淳
田中　保彦
高村　誠一
内藤　浩樹
林　康一
林　珍錫
末岡　政広
佐藤壮　一郎
秋吉　哲男
植木　寿憲
濱野　健一
阿萬　隆文
藤井　孝志
酒勾　康二
米倉　巧
荻本　将勝
清水　博之
富本　栄次
松本　光則
柴田　大介
日原　一幸
中谷　友和
南川　裕孝
金子　尚司
笹西　直大
和田　宏治
稲生　嘉宏
村松　清
溝口　博一
市川　修
小林き　よみ
小林ま　すみ
吉金　勇
松原　英司
河合　龍二
神尾　心一
山田　透
平松　学
山田　幸男
河合　千丈

【三重県】
笹川ハンドボール少年団
栗本　士郎
田村　金子
田口　隆
鈴木　義男
石井　勝
山村　敏之
藤井　孝一
橋本　行弘
木下　憲司
高木　俊明
弥吉　圭一
丹波　昭文
後藤　信幸
茅場　清
長谷川　貴洋
谷村　貴郎
加藤　圭介
笹浪　重俊
広政　宜孝
平松　茂雄
松原　晋哉
中里　賢二
四方　篤
日原　正和
新實　俊夫

【岐阜県】
斎藤　和義
福田　直行
森川　俊章
杉本　真一
大洞五　十七
上野　毅
加藤　隆広
今井田　康雄
上妻　忠夫
峰岸　正之
豊島　康彰

【滋賀県】

【京都府】
審　愛玲
吉田　博二
杉本　洋一
小西　博喜
藤本　昇

【大阪府】
東　嘉伸
服部　秀人
四方　洋子
森本　正毅
望月伸　三郎
緒方　嗣雄
小森園　多恵子
山中善　之祐
幸田　良一
塩川正　十郎
神田　清
井上　真也
戸田　栄一
村田　弘
花畑　平男
松尾信　一郎
北岡　大覚
家永　昌樹
久保　義雄
木田　武夫
岩佐　邦彦
繁田　順子
渡邊　巌
吉田　正明
佐谷　光一
浅井　隆志
吉田　敏明
吉沢　力男
近藤　善重
福島　富造
寺内　哲之
村上　善英
浅井　安子

【兵庫県】
西澤　倫雄
殿水　幸雄
長　靖磨
大原　康昇
小島　正男
花房　保
岡田　茂夫
丸茂　康子
北山　隆
藤原　豊
村上　潔

浜田　浩嗣
泉　滋
山中　正俊
樫塚　正一
早川　清孝
石井　信行

【奈良県】
中川　敏文

【和歌山県】
笠中　喜次
尾高　義彦

【鳥取県】
松原　紀機

【島根県】
宇津　徹男
斎藤　隆

【岡山県】
藤井　俊郎
森安　章夫
浅香　又彦
小嵐　昭子
中山　学
森安　昭雄
片山　透
大熨　嘉彦

【広島県】
峠野　光伸
浜本　忠志
坪根　敏宏
加川　厚
杉山　裕一
小沢　勝利
山口　修
松谷　丈裕
飯田　一郎
高田　浩志
中山　剛
田中　雅彦
多田　恵久
松本　暢
B.R.BRAMANIS
堀田　敬章
河原　隆雅
藤永　清
津川　昭
戸田　政弘

藤本　康生
井藤　英忠
楢原　隆雄
奥田　新治
玉村　健次
長沢　純平
酒巻　清治
西元　義昭
槇岡　辰男
山下　泉
不破　亨
草井　由博
スタンド　レモン
奥川　和永
東　昌弘

【山口県】
白井　謙次
飯田　弘昌
岡井　幸由
青木　操
山根　安彦
明石　雄次
増田　雅夫
宮崎　太郎
古富　博

【香川県】
楠原　敏明
大谷　和彦
小早川　道孝
藤沢　秋義
佐藤　昌弘
松原　忠
香川県ハンドボール協会
横山　和司
上濱　清司
香川選抜チーム

【徳島県】
半田　忠史

【愛媛県】
越智　武
河平　武夫
野中　聡
伊藤　演哉
高橋　満年
毛利　尊志

長野真　太郎
大亀　裕
正岡　勝英
川田　哲也
竹村　久晴
松原　久士
松原　誠起
佐藤　実
山崎　幸夫
田中　達男
堺　賢治
今井　茂宏

【高知県】
岡本　憲和
岡村　博三
清水　修
熊沢　徹郎
川崎　英雄
片岡　修一
高橋　良忠
青木　啓司
武田　末男
沢田　哲雄
有光　正憲
井上　敏
高橋　卓也
葛目　憲昭
佐賀　厚幸
谷脇　敦
成岡　真
南クラブ
高知南高男子ハンドボール部
高知南高女子ハンドボール部
岡豊高男子ハンドボール部
岡豊高女子ハンドボール部
小松　和久
宮崎　光一
高野　卓悦

【福岡県】
田中　守
松本　浩志
古賀　信男

稲積　茂紀
篠崎　省吾
森山　正治
中西　敬一
中川　英二
大場　正志
新荘　悌男
和佐野　健吾
森川　嘉人

【佐賀県】
土井　垣
佐賀農業高ハンドボール部

【長崎県】
石井　道義
原田　国男
池田　寅勝
今村　豊嗣
海自佐世保地方隊
新井　善文

【熊本県】
熊本クラブ
村上　建二
高田　憲之

【大分県】
疋田　忠
横瀬西ハンドボールクラブ
生野　彰雄

【宮崎県】
坂元　平

【鹿児島県】
井料　たか子
本田　娟一
蒲山　尚志

【沖縄県】
荷川取　孝志
新垣　健
嘉陽　宗陰
東恩納　盛英
佐久本　浮

「ドリームカップイン東海」で男女全日本チーム好プレー
豪華日本リーグチーム選抜も華麗なプレーを披露

1月19日東海市にて男女全日本チームと日本リーグ選抜の間で愛知県東海市民体育館で開催された。

男子は全日本が中山、茅場らの活躍で前半10－7とリード、後半も安定したプレーを展開したが、豪華、強力メンバーをそろえるリーグ選抜は、趙、木浪、ブラマニスらが個人技で応しゅう。残り3分にはとうとう逆転、全日本も必死に追いかけGK橋本がノーマークをとり、そのボールを冨本が真ん中から鮮やかに決め辛くも同点で終わった。

女子は前半田村、山形らが走りこみ、速攻とコンビネーションで加点し、リーグ選抜を3点リードで前半を折り返す。後半さすが世界の顔をずらりと揃えたリーグ選抜は石、林、フローマンらがうまさと強打、さらにこの日MVPに輝いた王(日立栃木)がポスト、カットイン等で追加点をあげ、20分過ぎには余裕のプレー。全日本は必死に追いすがるが、気持ちばかりが先行、ボールが手につかず、また単調な攻め、守っても身体をはったプレーが見られず、ズルズル後退。新チームで久々のゲームとはいえもっと気持ちが前面にでてくるプレーを期待したい。

MVPには男子は全日本GK橋本行弘(本田技研)、女子は日本リーグ選抜の王(日立栃木)が選ばれた。

「ドリームカップイン東海」に想う

同大会実行委員会総務担当　板倉孝雄

1月19日、愛知・東海市民体育館において、「ドリームカップイン東海」と称して、男女全日本対日本リーグ選抜の試合を開催しました。東海市では広く市民の方々にスポーツが持つ醍醐味や感動を知ってもらおうと、優秀競技誘致事業を昭和63年以来続けてきました。一方、私たち東海市体育協会ハンドボール部、県協会知多支部は日本リーグを第14回大会より毎年開催してきました。常に1500人以上の観客を集めた実績とスムーズな運営の手腕が認められ、本年度はハンドボール競技にと白羽の矢が立ったわけです。加えて日本協会、リーグ運営委員会のご尽力により、胸ときめかす願ってもないイベントが実現した次第です。

早速、準備委員会(後に実行委員会へ改組)を組織し話し合いの機会を数多く持ちました。そして、今回の大会の構想を①国内での最高のレベルにふさわしい盛り上りのある大会にしよう、②それには多くの観客に見てもらい、そして見る側も楽しめる運営を図ろう、③熊本での世界選手権の壮行の色彩を盛り込もうの三つをあげました。

活気があり内容のある大会にするには、次の三つの事柄がポイントになるのではないでしょうか。第一は、財政的な基盤を確立することです。今回、市当局の予算、リーグ運営委員会よりの補助があり大変助かりましたが、私たち独自の予算も必要であるという認識から、広告収入に奔走しました。イメージに沿った大会を運営しようとするなら、経済的余力を持つことは重要なことだと思いました。次に情報の発信です。ご承知の通り愛知県はハンドボールの盛んな土地柄です。かつてハンドボールを経験したことのある人は数え切れないほどです。現状を見ていると大会の観衆は中・高校生が中心です。今回も基礎票は同じですが、親ハンドボール派の浮動票を如何に集めるかが当落の鍵と考えました。そのため、市広報に地元とハンドボールの結びつきを記したチラシを入れました。日本リーグの会場では豪華メンバーを掲載したチラシを配布しました。NHKローカルニュースから大会案内が流れました。地元新聞社の地方版にも掲載してもらいました。口コミにしろ、マスコミにしろ、常に我々の活動を外に向かって情報を発信することの大切さを再認識しました。最後は人です。私たちはハンドボールのプロではありません。ボランティアです。個人のハンドボールにかける理想と情熱で支えられています。この企画に参加してよかったと思える人材活用が、次への発展に結びつくのではないでしょうか。今回の実行委員会も地元の関係者を中心に60余名の人達に参加してもらいました。

さて、試合を観戦していくつか感じたことがありましたので、少し述べてみたいと思います。

女子の試合です。ハンドボールはメジャースポーツになりうる可能性は絶大なものがあるということを実感しました。点差は後半開きはしたものの、最後まで飽きさせませんでした。双方の必死のディフェンスに対し、体を崩しながらも身体的能力の高さと状況判断の的確さによりボールは次から次へと展開されました。機があればどこからでも放たれる多様なシュート。一時もプレーから目を離すことができませんでした。そこまで鍛えあげられた体と心を持ってゲームに臨めば、これほどまでに魅力的なものかと感じ入りました。

男子では全日本選手の成熟さを感じました。数多く日本リーグの試合を観てきました。時として、全日本選手の我儘な、横柄な、自分勝手さや甘えを見る場面もあり





ました。お金を払ってまでして、何でこんな精神的に未熟な者達のパフォーマンスを見なくてはならないのか、と思ったこともありました。口幅ったいですが、ハンドボール界が、選手と大会関係者の当事者だけで、第3者の評価を受けることなく経過してきた弊害ではないでしょうか。しかし、今回、間近で見る全日本選手は、まさに研ぎ澄まされた名刀に接するような緊迫感と、近寄りがたい雰囲気を感じ取りました。反面、午前中に行われた地元中・高校生との「ふれあいタイム」の心のこもった語りかけと柔和な表情を対比してみると、本物の域に達しているなと思いました。そして、長く探していたものを見つけたような満足感を感じました。

2600余名の観衆の下、セレモニーの工夫、BGMの効果、そして何よりも、選手の迫力あふれるプレー。多分、多くの人達に満足してもらえたのではないでしょう。東海市長さんが最後まで席を立たずに観戦されていたことが一つの証しではないかと自負しています。頑張れば頑張るほど夢がかなえられる余地を残しているハンドボール界に身を置いていることに、心から感謝しています。

終わりに、この大会にご支援ご協力いただいた関係各位に心からお礼申し上げます。

【戦評】

＜男子＞

全日本19（10−7 / 9−12）19リーグ選抜

全日本のスローオフで始まった前半立ち上がり、リーグ選抜の3：2：1DFをうまく崩しながら茅場のカットインから先攻し、その後も藤井、末岡の速攻などで4連取し、好調な出足となる。それに対し個人技の優れるリーグ選抜は、GK宇田川の活躍から徐々にペースをつかみ、DF0−6一線にして、ミスからサイド堀田の鋭い速攻などから15分過ぎには1点差までつめよる。その後、全日本は組織的なプレーから確実に点を重ね、中山のカットイン、ロング、サイドマン末岡、高木が走り、リーグ選抜はブラマンス、林のロングで前半は10−7で折り返す。

後半も前半同様、全日本の確実なセットプレーで先攻するが、10分過ぎからリーグ選抜のDFを攻め切れずに、八尾、木浪がミスから速攻で追い上げ、15分過ぎ、趙の豪快なロングでとうとう同点、木浪のカットインで逆転を許したものの、大事な場面で全日本GK橋本が踏ん張り、最後は全日本が意地の1点を冨本がもぎとり、土壇場で同点に追いつき、ゲーム終了を迎える。

両チームGKの活躍があり、ややロースコアーのゲームとなったが、トリッキーなプレーから豪快なプレーまで多彩なプレーを味わえる、大変興奮したゲームであった。

〔全日本〕得点	氏名	〔リーグ〕氏名	得点
0	橋本	宇田川	0
0	四呂	日原	0
2	高木	ブラマンス	3
0	魚住	呉	0
2	冨本	趙	4
5	中山	林昌	1
4	末岡	林珍	1
0	永山	木浪	3
3	藤井	堀田	2
0	杉山	柴田	1
2	茅場	源内	0
0	山口	八尾	2
0	辻	日原	1
1	角谷	首藤	1
19	計		19

【戦評】

＜女子＞

全日本22（13−10 / 9−17）27リーグ選抜

リーグ選抜のスローオフで始まった立ち上がり、最初にリズムをつかんだのはリーグ選抜。林、王の2本の速攻で優勢に試合を進めた。全日本はリーグ選抜の積極的に前に出るディフェンスに戸惑いながらも、山形、田村の活躍により、徐々に点を重ね、前半17分、同点に追いつく。その後1点を争う攻防が続き、残り10分ついに全日本が逆転、さらに得点を重ね、全日本の3点リードで前半が終了した。後半立ち上がり、両チームともシュートミスやキーパーの好守により、得点をあげることができなかった。10分、リーグ選抜・林の退場により、全日本はパワープレーのチャンスであったが、ものにできず逆にマリアンヌ、石のシュートにより同点に追いつかれる。攻守ともに動きが止まり始めた全日本に対し、リーグ選抜は巧みなパスワークやフェイントから得点を徐々に重ね、15分、小松の速攻でこの日初めての4点差となる。結局、前半は苦しみながらも、テクニックの一歩勝るリーグ選抜が後半は主導権を握り、5点差をつけ圧勝した。

〔リーグ〕得点	氏名	〔全日本〕氏名	得点
0	王	松尾	0
0	金丸	山下	0
1	金	田村	5
3	白	山形	1
2	林	後藤	0
3	土師	上出	2
3	石	松本	1
1	山崎	杉原	2
3	マリアンヌ	田中音	0
3	小松	田中代	2
2	山川	辻	4
4	王	田口	1
2	姜	田中由	4
		藤浦	0
27	計		22

第14回男子世界学生選手権大会報告

全日本学生、大健闘を見せる 過去最高の第6位に!!

全日本学生選抜チーム団長 福池 賢介

　第14回男子世界学生選手権大会は、ハンガリーのニーレジュハーザ市(ブタペストから東北東へ約300km)にて、1996年12月29日より1997年1月5日まで、13カ国が参加して開催されたが、地元開催であり、この大会のためと最近不振のナショナルチームの再建を目標に強化を進めたハンガリーが初優勝を飾った。日本は、準決勝リーグでロシアがポーランドに勝てば3位決定戦へ進めたが、残り7分からロシアにレッドカードが連続3枚も出る不可解な判定でロシアが敗れ、5位決定戦へ回り、ルーマニアに延長で負けて6位となったが、過去最高の成績を残せた。

　我々は、12月12日に成田を発ち、フランクフルトの入っての強化合宿(2試合)、18日にベタペストに移動し、練習試合(5試合)を中心とした調整合宿を行い、26日ニーレジュハーザ市への移動途中にチサバシュバリにて試合を行った後、夜、大会宿舎に入ったが、この時、ウクライナが26日になって突然棄権したために、予選リーグの一部組みわけが行われ、イタリアがD組に回った事を知らされ、予選リーグA組は、第12回大会優勝のロシアと強豪国の編成となり、正直言って苦戦を覚悟した。しかし、今回の選手は、少ない者でも15試合、多い者は30試合を全日本学生選抜（インターコンチネンタルカップ＝フランス・第13回世界学生＝トルコ・モスクワ・ドイツ）東日本学生選抜(ドイツ)での海外遠征や、国内での国際試合（フェルデン＝ドイツ・ハンガリー学生選抜）で経験しており、この点では大きな不足はなく松井監督、松コーチの出発時の6位目標を果たすべく、それなりの期待は持って臨んだ。

　滑り出しのロシア戦の好結果や、大会までの国際試合の経験が起因しているのか、選手個々の表情に余裕すら感じられるような気さえしていた。実際に選手のみが参加した市が主催した歓迎パーティや、大会本部主催のニューイアーパーテイを、日本の選手がブラジルの選手と一緒に仕切っていたという話を聞いて、前回(トルコ)のパーテイでは引っ込み思案の選手が多かったのを知っているだけにびっくりしたが、このような良い意味でのメンタル面での余裕が今回の成績に繋がった一因とも思われる。

　攻守で選手全員が夫々が責任を果たしてくれ、更に、エントリーに外れた選手、その他帯同役員、伊藤忠商事の現地の方々のバックアップがあり、選手団全員がこの成績を勝ち取ったという印象を強く感じた。特に、対ハンガリー・対ルーマニアの試合では、突然の熱発で苦しむ選手に適切な処置で試合に間に合わせたり、ポーランド戦で胸を強打された田場(日体大)の痛みを、アップ時間や試合開始時間を計算して、注射で止めるのみでなく、メンタルな面でもフォローしてくれたり、他の選手の健康管理をしてくれた沖本ドクター(産業医科大)や、最後は、自身が腱鞘炎になる位までに頑張ってくれた川波トレーナー(浜脇病院)の存在が大きかった。また、今大会では、地元のハンガリー協会にお世話になったが、これも大きな要因になっていたことは否めない。

　大会直前の試合を中心とした調整合宿を受け入れ、対外人への慣れのみでなく、食事面（昼がメイン・種類はそう多くないがボリュームがある。肉中心）や、他の生活環境面の慣れる機会を作ってくれた事や、また、オーストリア戦の前夜、ハンガリーのソム団長・シク監督、マタイデスコーチ達が、当初は3日に行うと言われた日本へ行ったメンバーでの交歓会を、急に、今夜行いたいと呼び出された。その席にて、オーストリアが地元のニーレジュハーザチームと練習試合で対戦したのを見て戦力分析をしたが、両フローターと左腕のサイドプレイヤーとGKが良いとか、ゲーム展開、その他の情報提供があり、オーストリアにロシアー日本を観戦されていただけに、データのなかった我々には大きなアドバイスとなった事、また、宿舎の手配、その他の協力があった。これについて、ハンガリー協会役員は『我々が日本に行った時に、皆さんが一生懸命、親身になって世話してくれた事のお返しである』と言ってくれたが、協会のみでなく地元ハンガリーとの対戦を除き観客の大半が日本を応援してくれた事も嬉しかった。通訳や協会役員に理由を聞いたが、蒙古斑があったり、氏名を日本同様に読むとか、その他で共通する面が多々ある事やロシアに勝った事などが観客に好感を持たれたのではないかと言っていた。

　大会全体を見ると派手さはなかったが、ハンガリー協会、ハンガリー大学スポーツ連盟地元ニーリジュハーザ市が一体となった暖かみの感じられる運営であった。バス乗車時にIDカードを提示すると無料の配慮などの一例を見ても気配りも感じられた。

　報道面でもハンドボール競技の日本との位置付けの違いか、テレビ・新聞等のマスコミ報道は良く、ゲーム後にはプレスインタビューがあり、翌日の新聞には写真入りの大きな記事が出ていた。なお、今回のロシア船の座礁による重油流失事件も報道されていた。

　国際経験が、ただ、対外人への慣れのみでなく、8月のロシア遠征が宿舎や食事の面で類似していたり、その他生活環境面での慣れにも繋がり大きなプラス材料で、このような機会を得る事が出来たのも特別強化委員会や、日本協会強化委員会その他の皆様の暖かいご支援が背景となっており、この点を深く感謝しつつ、次回大会（男子＝ユーゴスラビア女子＝ポーランド）も決定しており、今後の皆様の暖かいご支援をお願いしながら、微力ながら学生連盟として斯界発展のために今後も努力して行く事でお礼の気持ちとしたい。

■予選リーグ結果

◆12月29日（チサバシュバリ）

日本 28（15－16 / 13－11）27 ロシア

　田中(日体大)のシュートで先制したものの、その後、5連続失点で苦しい展開となったが、17分に追いつき、以後、佐々木(日体大)の要所要所での得点で一進一退で進み後半の8分に日本が2点リードとなる。一時、16分に逆に1点リードされたが、25分田中・26分森山で2点リードし、28分に1点差に詰め寄られたので田場(日体大)のミドルが決まり、ロシアの反撃を1点に押え辛勝した。試合後の役員や森山・池辺他の選手の涙が印象的であった。

◆12月30日（キシュバリダ）

日本 21（10－9 / 11－12）21 オーストリア

　立ち上がりから1点づつ交互に点を取り合う展開となったが、前半23分の岩本(国士館)の速攻、24

全日本学生男子選抜チーム

選手		氏名	大学・学年	出身高校	身長cm	得点					
						ロシア	オーストリア	ポーランド	ハンガリー	ルーマニア	計
GK	1	安藤功規	中部大4年	北陸高校	180	0	0	0	0	0	0
GK	12	元村東弘	中央大4年	桃山学院	185	0	0	0	0	0	0
GK	16	濱口靖	大体大4年	境高校	182	–	–	–	–	–	–
GK	17	吉井丈晴	日本大2年	東京高校	184	–	–	–	–	–	–
CP	2	池辺健二	大体大4年	久工大高	194	1	3	0	3	1	8
CP	3	森山透	日体大4年	熊本市商	174	5	1	0	1	2	9
CP	4	中川善雄	中央大4年	九州学院	178	0	0	0	3	1	4
CP	5	野村広明	国士舘4年	大分電波	178	0	0	0	7	0	7
CP	6	荒尾祐治	日体大4年	北陸高校	172	1	2	4	1	4	12
CP	7	工藤誠司	筑波大4年	青森商高	182	0	0	0	0	0	0
CP	8	佐々木教裕	日体大3年	拓大一高	191	8	1	6	2	7	24
CP	9	田場裕也	日体大3年	興南高校	182	6	8	7	3	5	29
CP	10	荒木誠司	大体大4年	境港工高	172	1	4	1	2	0	8
CP	11	清水祥二	大体大4年	桂高校	182	0	1	1	2	1	5
CP	13	所努	早稲田2年	香川中央	174	–	–	–	–	–	–
CP	14	岩本裕	国士舘3年	下松工高	187	3	1	0	1	2	7
CP	15	田中将	日体大3年	伊奈高校	172	3	0	3	0	2	8

※池辺・森山・佐々木3選手は前回(第13回大会＝トルコ)参加選手
※田場は、今大会得点ランキング8位。得点王(48点)は、Hatimaz,Cengiz＝トルコ
※次回開催地は、ユーゴスラビア

分の池辺(大体大)のポスト、25分の田場のミドルで優位に立って、前半終了。後半は9分に逆転され常に2点のアヘッドを追う展開となったが、1点を田場の7m、荒木(大体大)の速攻で同点に追いついた。しかし、20分にまた、1点を追う展開となって進み、21分に清水(大体大)の速攻で同点に追いつき、6秒のオーストリアのノーマークシュートを元村(中央大)が好セーブ、貴重な引き分けに持ち込んだ

■準決勝リーグ
◆1月2日(チサバシュバリ)
日　本22(12－12 / 10－10)22ポーランド

開始早々、田場、田中で2点先行したが、ポーランドもエースのミッシェルの連続点ですぐに追いつき、以後は共に1点づつ取り合う展開となって、同点で折り返した。

後半25分、19対22と3点リードされて苦しい展開となったが、佐々木・清水・池辺・岩本などでディフェンス陣の頑張りで無得点に押えている間、27分・28分と田場の連続得点で1点差にして、最後残り14秒で清水の速攻が決まり劇的な引き分けとなった。試合直後のポーランドは信じられないように呆然としていた。

◆1月3日(ニーレジュハーザ)
日　本25(17－23 / 8－11)34ハンガリー

ハンガリーのデイフェンスに日本の攻撃が読まれており、前半を3点差で折り返したが後半に入り、6分デイフェンスのバランスの乱れをつかれ連続8失点となり勝負がついた。

■5～6位決定戦
◆1月4日(チサバシュバリ)
日　本25(12－11 / 8－9 / 3－3 / 2－3)26ルーマニア

前半27分まで12－8とリードしたが、28分から3連続失点で1点リードで後半に入った。1点を取り合う展開で進んだ25分、ルーマニアに逆転を許し、逆に1点を追う展開になりタイムアップ直前に田場の7mで同点で終了。延長戦に入り1点を先行し優位に立ったが、7分・8分と連続加点され、その直後、田中のサイドからの、回り込みが決まり第二延長へと望みをつないだが、9分に得点を許し涙をのんだ。観客大半のヤーパン・ヤーパンの声援や手拍手の応援に応える事が出来なかった。

■予選リーグ結果
[A組]
日　本 28－27 ロシア
日　本 21－21 オーストリア
ロシア 32－27 オーストリア
[B組]
ハンガリー 27－10 フランス
ハンガリー 23－22 ポーランド
ポーランド 17－16 フランス
[C組]
トルコ 32－24 ベラルーシ
ルーマニア 22－22 ブラジル
ルーマニア 34－22 ベラルーシ
トルコ 33－24 ブラジル
トルコ 26－23 ルーマニア
ブラジル 39－22 ベラルーシ
[D組]
ユーゴスラビア 22－14 イタリア
ポルトガル 22－15 イタリア
ユーゴスラビア 33－21 ポルトガル

■準決勝リーグ結果
[E組]
日　本 22－22 ポーランド
ハンガリー 20－17 ロシア
ポーランド 28－26 ロシア
ハンガリー 34－25 日　本
[F組]
トルコ 30－24 ポルトガル
ユーゴスラビア 26－18 ルーマニア
ルーマニア 21－18 ポルトガル
トルコ 28－21 ユーゴスラビア

■9～13位決定戦
ブラジル 25－22 フランス
イタリア 17－14 ベラルーシ
オーストリア 21－15 イタリア
フランス 25－21 オーストリア
イタリア 23－21 ブラジル
イタリア 17－14 ベラルーシ
フランス 25－21 オーストリア

■7～8位決定戦
ロシア 28－14 ポルトガル

■5～6位決定戦
ルーマニア 26－25 日　本

■3～4位決定戦
ユーゴスラビア 33－24 ポーランド

■決勝
ハンガリー28(14－14 / 14－8)22トルコ

■最終順位
1位 ハンガリー
2位 トルコ
3位 ユーゴスラビア
4位 ポーランド
5位 ルーマニア
6位 日本
7位 ロシア
8位 ポルトガル
9位 ブラジル
10位 フランス
11位 オーストリア
12位 イタリア
13位 ベラルーシュ

参考記録(練習試合)

12月14日(フランクフルト)
全日本学生　27－30　キリュシェイ
12月17日(フランクフルト)
全日本学生　24－28　ミュンスター
12月19日(ブダペスト)
全日本学生　29－26　ハザハロムバッタ
12月20日(ブダペスト)
全日本学生　18－26　エレクトロモス
12月21日(ブダペスト)
全日本学生　15－26　ハンガリー学生選抜
12月22日(ブダペスト)
全日本学生　28－29　トコロ
12月26日(チサバシュバリ)
全日本学生　27－27　チサバシュバリ

第2回女子ヨーロッパ選手権大会

デンマークが優勝

～第1回大会及びアトランタ・オリンピックに続き連覇

企画・広報委員　飯田　信行



大会マスコット（写真提供・西山逸成氏）

第2回女子ヨーロッパ選手権大会は、デンマークのブロンビュー、ヘァーニング等で12か国が参加して12月6日～15日まで行われた。

表1　予選Aグループ順位

順位		ゲーム	勝	負	引分	得点：失点	差	ポイント
1	デンマーク	5	5	0	0	148：101	47	10
2	オーストリア	5	4	1	0	125：105	20	8
3	クロアチア	5	3	2	0	121：120	1	6
4	スウェーデン	5	2	3	0	114：139	-25	4
5	ハンガリー	5	1	4	0	109：127	-18	2
6	ポーランド	5	0	5	0	107：132	-25	0

《予選Aグループ》

ハンガリー	21	（10：10）	19	ポーランド
デンマーク	30	（13：6）	13	スウェーデン
クロアチア	21	（9：12）	25	オーストリア
スウェーデン	31	（13：13）	26	ハンガリー
ポーランド	21	（11：11）	25	クロアチア
オーストリア	16	（8：14）	29	デンマーク
スウェーデン	18	（9：13）	31	オーストリア
ハンガリー	19	（11：13）	24	クロアチア
デンマーク	33	（14：9）	22	ポーランド
ポーランド	23	（7：16）	24	スウェーデン
クロアチア	22	（10：14）	27	デンマーク
ハンガリー	15	（7：11）	24	オーストリア
クロアチア	29	（15：14）	28	スウェーデン
デンマーク	29	（14：14）	28	ハンガリー
オーストリア	29	（15：10）	22	ポーランド

《予選Bグループ》

ノルウェー	36	（17：9）	18	リトアニア
ロシア	30	（14：13）	23	ウクライナ
ドイツ	22	（12：11）	21	ルーマニア
ウクライナ	19	（11：14）	23	ノルウェー
リトアニア	17	（7：13）	27	ドイツ
ルーマニア	29	（15：14）	26	ロシア
ロシア	22	（12：9）	22	ノルウェー
ドイツ	25	（13：10）	23	ウクライナ
ルーマニア	32	（16：12）	26	リトアニア
ウクライナ	22	（13：13）	24	ルーマニア
ロシア	31	（14：8）	16	リトアニア
ノルウェー	27	（11：7）	21	ドイツ
ノルウェー	26	（12：16）	26	ルーマニア
リトアニア	20	（12：16）	27	ウクライナ
ドイツ	29	（29：11）	23	ロシア

氷点下に近い厳寒の中、地元デンマークの熱狂的なサポーターの応援が連日つづき、毎日の新聞にも大きく取り上げられ、日に日に盛り上がっていった大会となる。来年ドイツで開催される世界選手権大会への出場資格も兼ねているだけに、予選リーグ、準決勝、順位決定戦まで一戦一戦、白熱したゲームが展開され、どのチームにも上位のチャンスがあり目の離せない戦いであった。

決勝はデンマークとノルウェーの実力の迫中したチーム同士の戦いとなり、一進一退の素晴らしいファイナルとなる、ノルウェーは新人GKハイデ・チュグムの好セーブにトゥリネ・ハルトブィグの10得点の大活躍、それに対し、デンマークはアニャ・アンデルセンの好アシストからの得点と、地元の熱狂的なサポーターの応援を受け、ヨーロッパ選手権を連覇。

【戦評】

■準決勝

デンマーク 24（13－10、11－12）22 ドイツ

スタートからアニャ・アンデルセン（デンマーク）の軽快なステップ・ワークに観衆は大喜び、6：3と幸先のよいスタートのうち2得点、3アシストとデンマーク



優勝したデンマークチーム

・ペースの試合展開となる。ドイツもキャプテン　ミカエラ・エルラー（ポストプレーヤー）が活躍をして、チームを引っ張り、中盤のアニァ・アンデルセン、カミラ・アンデルセン、アニァ・アンデルセンの3本の7mスローを、GKミカエラ・シャンツェが、ことごとくにセーブをして、流れを引き寄せようとするのだが、デンマーク　サウスポーのティナ・ニールセンのステップ・シュートと4・5度のアウト・フェイントなどで前半を13：10にて折り返す。後半ドイツは、若き左のエース・グリット・ユーラックが6得点と大車輪の頑張りで、1得点差にまで詰め寄り、館内の応援も一段と熱を帯びて来たが、7mスローをハイデ・アストラップが確実に決め24：22にてデンマークが決勝へと進んだ。

ノルウェー　22（11－11／11－9）20　オーストリア

予選リーグ2引き分けで、同率ポイントのドイツに得失点にて上回り、苦しい中からの準決勝進出のノルウェーに対し、対デンマーク戦以外は、危なげなく順調に勝ち上がってきたオーストリアとの対戦は、前半、11対11と互角の戦いとなり、後半ノルウェーは、メッテ・ダビドセンのパスワークから、予選リーグで35得点のエース・グリニのこの日9得点の活躍などで、決勝へ進んだ。

表2　予選Bグループ順位

順位		ゲーム	勝	負	引分	得点：失点	差	ポイント
1	デンマーク	5	5	0	0	148：101	47	10
2	オーストリア	5	4	1	0	125：105	20	8
3	クロアチア	5	3	2	0	121：120	1	6
4	スウェーデン	5	2	3	0	114：139	-25	4
5	ハンガリー	5	1	4	0	109：127	-18	2
6	ポーランド	5	0	5	0	107：132	-25	0

■3位決定戦

オーストリア　30（18－8／12－15）23　ドイツ

オーストリアは対ノルウェー戦にて惜しい試合を落としたとはいえ、前半から速攻が旨く決まり、シュート率72%に対し、シュート率34%のドイツとでは、勝負は、決した感があった。後半ドイツは5：1ディフェンスのトップのキャサリン・ブラカの4得点、左サイドのエミリア・ルカの5得点などで激しく追い上げるも、前半の10点差は大きすぎた。

■決勝

デンマーク　25（10－10／15－13）23　ノルウェー

メイン会場となったヘァーニング・メッセ・センターは地元デンマークの優勝を信じて疑わない熱烈サポーターで会場は満員（4500）に膨れ上がり、試合前から熱気を帯びてきた。先のメタル・カップ決勝にては、地元ノルウェーが30：23と完璧な試合を展開しての後を受け、今度はデンマークが、地元の利を生かしていかに戦うのか、興味深い大変楽しみなゲームとなった。開始30秒、デンマーク・アニァからサイド・アネット・ホフマンで好スタートを切る。ノルウェーは3分　グリニ、5分、キャプテン・スーザン・ゴクスォーの速攻。その20秒後　デンマー

《11～12位決定戦》
ポーランド30（11－11）27リトアニア
（23－23）延長
《9～10位決定戦》
ハンガリー22（14－14）27ウクライナ
《7～8位決定戦》
スウェーデン28（15－18）32ロシア
《5～6位決定戦》
クロアチア17（10－9）23ルーマニア
《準決勝》
デンマーク24（13－10）22ドイツ
ノルウェー22（11－11）20オーストリア
《3～4位決定戦》
オーストリア30（18－8）23ドイツ
《決勝》
デンマーク25（10：10）23ノルウェー
★表彰選手
☆得点王
キエルスティ・グリニ（ノルウェー）
☆ベストGK
ハイデ・チュグム（ノルウェー）
☆ベストプレイヤー
アニァ・アンデルセン（デンマーク）



決勝のデンマーク対ノルウェー戦

ク・ギッテ・マデセンの45度カットイン、8分、アニャの中央ロングと一進一退の攻防が続く。10分過ぎからの、ノルウェー・トゥリネ・ハルトブィクの3連取、ランニング・ステップ、速攻、グリニの得た7mスロー、14分58秒、スーザンの速攻で3対7となり、デンマーク・ウルリック監督は迷わず、作戦タイムを取る。流石にタイミングがいい、その後19分マリアンヌ・フローマンの速攻で得た7mスローを、カミラが着実に決め5－8、26分6－10からのギッテの3連取、中央カットイン、アニャからの速攻パスで2本、29分36秒、同じくギッテの中央カットインから45度、アンネ・ドルテ・タンデラップのシュートで10－10として前半を終了。ノルウェーのベンチが10－6から10－8になるあたりで、作戦タイムを取れなかったのが悔やまれるのだが。

後半1分アニァ、2分35秒速攻でアニャからホフマンへのバウンド・パスで2連取、アンネ・ドルテの45度アウトから得点、13－10とデンマークがペースを掴み、ノルウェーもトゥルネの5得点などで16－17と1点差の攻防が続き、18－18の20分、アニァの得た7mスローを、カミラがノルウェーのGKハイデ・チュグムに阻まれ、ゲームの展開が一段と緊迫し、館内は嵐のような床を叩く音や、喚声でレフェリーの笛も聞こえないほどとなる。19－19、21分44秒、ホフマンの得た7mスローを先程のカミラが決め、その40秒後、アンネ・ドルテの得た7mスローをまたしても、カミラが打ち、これをノルウェーのGKハイデに止められ、館内は音に現せない爆音、溜め息、スタンディングで興奮も最高潮に達する。ノルウェーは、クリスチーネ・デュボルト、ハルトブィクで21－20とリードを奪うが、23分40秒、アニャの45度インのジャンプ・シュートで21－21、1分後、ノルウェー・ハルトブィグで22－21になるやデンマーク・ウルリック監督は堪り切れずに、作戦タイムを取る。

この後、両チームGKが踏ん張り、26分32秒、ノルウェーのパスミスをスローインで、アニャが今大会最高の超スーパー・プレーが出る。ノルウェーのメンバーチェンジの瞬間の隙間を右サイド、ジャネ・コーリンへのピン・ポイントパスでディフェンスの頭を越し22－22、1分後、パッシブからアニャの速攻パスをギッテで逆転、23－22。この後の2分間、両チームともに動きが堅くなる。29分30秒、アニャのステップシュートで24－22。残り30秒ノルウェー・グリニで24－23、残り4秒、アニャの速攻パスでホフマン25－23と息をつく間もない攻防にて、デンマークが優勝を飾る。

ウルリック監督の選手起用や作戦タイムを取るタイミングは素晴らしく、残り6分、作戦タイム前後からのアニャの2得点、3アシストのプレーは、館内の観衆も総立ちとなり大変見応えのある試合であった。

最後のセレモニーも館内が一体となり、興奮の余韻の中に浸っていた。



97年女子世界選手権大会にヨーロッパから5チーム決定

この度の第2回ヨーロッパ世界選手権大会おいて1～4位のチームが97年11月30日～12月14日（ドイツ）で開催される女子世界選手権大会に出場する資格を得た。

開催国ドイツが4位のため5位のルーマニアも出場する資格を得た。

出場国はデンマーク、ノルウェー、オーストリア、ドイツ、ルーマニア。

【大会アラカルト】

ヨーロッパ・ハンドボール連盟は、12月14日ヘァーニング・メッセ・センターにおいて、97年女子世界選手権大会（ドイツ）の第2次予選の組み合わせ抽選会を行い、次のように決めた。

97年第2次予選（ヨーロッパ）

（グループ1）	スウェーデン、スペイン、マケドニア
（グループ2）	ロシア、オランダ、ジョージア
（グループ3）	チェコ、ブルガリア、トルコ
（グループ4）	クロアチア、アイスランド、スイス
（グループ5）	ハンガリー、ユーゴスラビア、イタリア
（グループ6）	ウクライナ、フランス、スロベニア、ギリシャ
（グループ7）	ポーランド、スロバキア、イスラエル
（グループ8）	リトアニア、アゼルバイジャン、ベラルーシ

第1回 クラブ世界選手権 スーパーグローブ報告

大崎電気男子ハンドボール部コーチ
山本興道



1月3日から8日までオーストラリアで開催された第1回クラブ世界選手権大会、名付けてスーパーグローブカップは各大陸の代表8チームがクラブ世界一を争って集まった大会です。アジアからは韓国の実業団チーム鏡月と日本から大崎電気が出場しました。

A・B各4チームずつ2ブロックに分かれて予選リーグが行われ、予選の順位がそのまま決定戦につながり8位まで全チームの順位を決める方式で行われました。

大崎電気の初戦は、地元、オーストリア代表のHCブルックでした。1月1日に出発してロンドンで宿泊後、2日に現地に入ったことと、選手のほとんどがインフルエンザにかかっていたこともありコンディションが絶不調で普段の試合ができませんでした。特徴もあまりなく、ただ身長が大きいだけといったチームでしたが、前半7分魚住選手が負傷退場後、ミスが続き30対22という結果に終わってしまいました。



第2戦はアフリカ代表のMCAアンジェでナショナルチームが5人いました。永山選手のミドルシュートなどで常にペースをつかんでいましたが、要所でシュートが決まらず引き分けとなってしまいました。

1日おいての第3戦はノルウェー代表のドランメンHKでしたが、サイドシュートなどのテクニックとコンビプレーで試合を運んでいくチームで、今大会一番手ごたえのあるチームでした。しかし、こちらも2点差以内の負けなら5、6位決定戦に出場できるとあって、一番気合いの入ったゲームでした。ゴールキーパー佐藤の好守とコンビプレーが要所で決まり、25対27の負けでMCAアルジェと並び、得失点差で予選は1引き分け2負けの3位で5、6位決定戦に進むことができました。

決定戦はブラジル代表のサオパオロというチームでスピードがあったものの、あまり技術的にはよくなく、ただ前進あるのみといったチームでした。徐々に大崎ペースになり、ディフェンス、オフェンス、速攻すべてにおいてうまくいき、初の勝利を収めることができ、8チーム中5位という結果でした。

優勝決定戦は、スペイン代表のサンタンデとノルウェー代表のドラーメンHKで延長戦までもつれ込む最高のゲームでした。サンタンデはレギュラーの半分がロシア、スウェーデン、アイスランドのナショナルないし元ナショナルメンバーで個人技のチームでむだな動きのない、観客に見せるプレーをするチームでした。結局サンタンデが優勝しましたが、残念だったのはドイシェバエフがサンタンデに所属しているのですが来ていなかったことです。

第1回の大会ということもあってか、盛り上がりにやや欠けていましたが、IHFレフェリーのもとでゲームができ、選手一同大変勉強になりました。

全京都車いすハンドボール大会

京都府ハンドボール協会副会長　小西博喜

「障害者にもハンドボールを！」楽しむためのハンドボールが開催されている全京都車いすハンドボール大会も第7回大会を迎えました。全国の皆さん〝車いすハンドボール〟をご存知でしょうか。

そこで、今回はまず平成8年度第7回全京都車いすハンドボール大会が、昨年11月23日(祝)京都市障害者スポーツセンター体育館で実施された状況をご報告します。そして、本大会の成績結果と車いすハンドボール競技規則をご紹介し、障害のない皆さんにも一度〝車いすハンドボールゲーム〟の面白さ、楽しさを経験頂くことを是非お願いしたいものです。

現在、全国都道府県ハンドボール協会事務局宛にアンケート調査を実施しておりますが、〝車いすハンドボール〟の輪が全国的な活動に発展するようまず、各都道府県協会の障害者スポーツ協会（振興会）へ各都道府県ハンドボール協会からコンタクトをとって頂き、現在実施されている車いすスポーツ大会の中に〝車いすハンドボール大会〟の種目も実施して頂くよう、京都の先例にならってお願いすることが先決であろうと考えます。

なお、全国アンケート調査の結果については後日誌上報告をさせて頂きます。

さて、この大会は京都障害者スポーツ振興会の年間事業計画の一環として、物心両面にわたって独立に企画運営され、この障害者スポーツ大会は車いす駅伝大会、水泳大会、卓球大会、アーチェリー大会、陸上競技大会、バスケットボール大会、卓球バレー大会等が開催されています。平成9年2月23日(日)は第8回全国車いす駅伝大会が京都で開催されますが、京都府ハンドボール協会からも10名の沿道補助員が奉仕します。その意味で、全国でも珍しい〝車いすハンドボール大会〟が京都で開かれていることは、日本ハンドボール史上21世紀に向けた大きなボランティア活動のプロジェクトとして日本ハンドボール協会が取り組むべき課題であります。障害者の皆さんの生涯スポーツとして共に愛好されるハンドボールの普及発展につながるものと確信します。またその努力を惜しんではならない社会情勢であることも認識しなければなりません。そのためには全国都道府県ハンドボール協会が各都道府県単位で障害者スポーツ協会（振興会）へ〝車いすハンドボール大会〟の開催実現に向けた努力をハンドボールのメジャー化のためにも是非お願いしたいと考えております。

第7回大会の観戦から主な感想を述べ、競技規則をご理解頂く参考にして下さい。

①GK、FP合わせて車いす使用者6名のプレイヤー(GK1名)で行い、当分の間、大会申し合わせ事項により、障害のない者1名を含むことができる。これは攻守のコントロールプレイヤーとして、またチャンスメーカーとしての味方のプレイヤーに指示をするためで、他のプレイヤーと同じように車いすでプレイする。

②GKもFPと一緒に全員攻撃、全員防御の形で展開している。

③ボールは小学校のミニサッカーぐらいの大きさ、直径16〜18㎝、重さ95g、柔らかいゴムボール、1個2500円ぐらい（スウェーデン製）。

④ゴールポストはスチール製の1色であるが、通常のゴールポストと同じ赤白2色のデザインにした方がハンドボールのイメージがはっきりする。

⑤攻撃は最低1回のパスが必要で、そのあとシュートが許される。

⑥車いすは連続3回までプッシュすることができる。

⑦スローインはセンターラインより自軍のコートへは出来ない。常に相手コート内でのパスであり、1回のパスとみなす。（競技遅延が生じないように）。

⑧車と車の接触プレイの反則はきびしい。（車のスピードが出た時に衝突が起きて傷害が出ては困る）。

⑨レフェリーは1名、ゴールジャッジ2名、ゴールジャッジは小旗を持ってゴールのそばに立ちゴールインの判定を指示する。

⑩ゴールインはボールが⅔ゴールの中に入れば得点となる。この⅔という得点の判定基準はボールが動いているだけにゴールジャッジといえども判定に戸惑いが生じないだろうか。むしろ完全通過に改正した方が判定しやすいのではないか。時々ゴールジャッジの判定にシューターは首をかしげる場面があった。プレイヤー自身おそらく納得できないことを物語っているように思う。

⑪早いパスと早いタイミングのシュートがもっと多く使われてもよいのではないか。

⑫シュートは角度をつけた落差のあるシュートがみられ、障害のない人のハンドボールと共通したものを感じた。

⑬GKの位置のとり方に工夫が必要、つまり、下半身は車いすの器具でシュートの確率は低い。したがって、上半身の手を上げる防御の構えが欲しい。また、サイドシュートに対するゴールポストの近い方はコースをつぶして、遠い方へ打たすような構えができないものか、車いすがシュートの方向に対して僅かでも対面できるかどうかが問題である。

⑭シュートモーションからのフェイントパスを使ったシュートは有効であった。

⑮ポイントゲッターに対して2名のプレイヤーが車いすで両側をはさんでカベをつくってしまうのはよかった。その際、はさまれた位置から抜け出し、位置を変える動作が次のシュートをねらう課題であろう。

⑯優勝戦ではさすがにシュートがディフェンスの手に当たる好守備がみられた。シュートスピードもボールが柔らかいので強く握ることができ、強烈な力まかせのスピードで打ち込んでいる。

⑰ディフェンスは両手を広げてシュートコースを阻止することが唯一のディフェンスであり、コーチ陣は常に「手を出して！」「声を出しや！」という言葉の連発であった。

⑱GKはFPと一緒に攻めても、相手ボールになった時、直ちにゴールに戻れず、得点が入るという場面がしばしばあった。直接失点に結びつくので要注意の場面である。

⑲スポーツタイプ車いすは軽快、ダッシュ、ストップ、ターンの

も自在に動きやすい感じである。熟練すればさらに高度の技術を開発することができよう。

⑳攻撃する時、ボールを持たないプレイヤーは少しでも相手のプレイヤーと前後にずれた方がパスを通しやすいのではないか。そうしないとゴールエリア前に全員が横一線に張り付いたままではパスは通しにくい。

㉑ボールを保持する時間は5秒間であり、相手のディフェンスが帰陣するまでに速攻チャンスを生かすことができないか。

以上、技術的な面では、少しの工夫があれば、さらに競技はスリルと興味を呼ぶゲームに変ると思われます。またゲームの内容も想像以上に簡単であり、ボールも柔らかくつかみやすいので、ゲームの進歩も早く、安全性の高いスポーツであるといえます。

なお、詳細の問い合わせは

〒606 京都市左京区高野玉岡町5
京都障害者スポーツセンター内
京都障害者スポーツ振興会
事務局長 金子知拓宛
TEL／FAX
075－712－7010

＜事務局からのお願い＞

平成9年度第8回大会（11月中旬予定）に、他府県車いすハンドボールチームの参加希望があれば是非京都へお越し下さい。大会事務局では受け入れを歓迎しております。

※次号で競技規則・対戦結果についてご紹介します。



右から藤本昇、内山茂生、小西博喜の各氏



車いすハンドボール競技の熱戦風景

列島縦断

小さな街の大きなハンドボールの根

―宮様のお言葉が支え培ったわが協会―

高山市ハンドボール協会長

中島　康

わが街高山市は古い町並みと高山祭りに代表される古い伝統を今に残し年間300万人の観光客でにぎわう人口6万5千人の国際観光都市であります。

この山間いの小さな街が今ハンドボールの話題に沸き立っています。それは昨年8月に岐阜市で開催された全国中学校ハンドボール選手権大会において、高山市の日枝中学校女子ハンドボール部が決勝戦まで勝ち進み、惜しくも優勝は逃したもの見事準優勝に輝いたのに続き、11月には高山市内4中学校女子選抜チームがJOC東海地区予選を勝ち抜き12月大阪市で行われたJOC大会に出場したのです。

こうした快挙は、ここ数年岐阜県内の各種大会での決勝戦は常に高山勢同志で勝敗を分けていたことや、昨夏の全中大会予選を兼ねた岐阜県中学校選手権大会での3チームによる決勝リーグは、3チームとも高山市の中学校だったこと等が更に発展したものといえます。このような快挙は、多くの市民はもとより我々ハンドボール協会関係者にとっても大きな誇りであり明日への勇気をもたらすのであります。

高山市にハンドボールが誕生したのは、第20回国民体育大会ハンドボール競技会場が決定した昭和35年4月からであります。それまでは、高山市にはハンドボール競技は全く無く、競技を理解する者さえ居ない状態でありました。それが国体の各種目会場の決定にあたり、当時東洋の魔女で有名だったバレーボールの会場を獲得するための抱き合わせ策としての会場決定だったのです。

当時は、県全体では全国的に見ても普及している方でしたが、高山市には競技も理解者すら居ない全くの不毛の地であったのです。こうしたことから高山市教育委員会では、市内4つの中学校に男女ハンドボール部の創設と体育教師にはその指導を半ば命令で携わらせる一方、ハンドボールの先進地であった岐阜市からハンドボール専攻の体育教師を一中学校へ赴任させ、また当時教育大のキャプテンだった上妻忠夫氏（現岐阜県協会副会長）を教育委員会スポーツ担当主事として招くなどしてハンドボールの普及と選手づくりに当らせたのでした。そうして行政主導での高山市ハンドボール協会が、我々教員を中心の俄かメンバーで結成された。当時、中学校の若き体育教師であった私も専門の野球指導を嫌い、止めてハンドボール指導に従事した一人でした。

やがて中学校での経験者が高校生となるや近在の4高校にもハンドボール部が創設されると共に、前記上妻忠夫氏は高山高校教師に転出されるなど昭和39年度の全日本選手権大会、翌年の第40回国体にそなえての一層の普及と選手強化に地元一丸となって取り組みました。そうした結果、全日本選手権大会には地元高山高校も出場しましたし、岐阜国体ハンドボール競技も岐阜県の総合優勝など大成功に終えることができました。

ここまでは、どこの国体開催地も同じ経緯であり結果でありますが、当時高山市の場合は国体以後にハンドボール競技の普及と協会発展への著しい努力に自負するものがあり、そのことが今日の中学生の大活躍に通じているのです。それは、国体終了とともに上妻忠夫氏や岐阜市からの派遣教員等ハンドボールのエキスパートは全て高山市を去って行きましたが、残った地元急造指導者たちはハンドボールの普及に賭けた情熱と使命感を失うことなく、協会組織の維持強化と選手強化に結束して当り今日の発展に至っています。

こうした若い指導者達のハンドボールへの情熱と意欲を支えたのは次の様な大きな要因があったからなのです。それは、昭和39年度の全日本選手権大会の開会式での故高松宮様のご祝辞のなかで、「高山市の皆さんは、こうした大会を機に誕生したハンドボール競技の芽を絶やすことなく、根をしっかり張らせ大きな木に育て下さい」とのお言葉を賜りましたが、そのお言葉がいつまでも私達の胸に深く焼きついていて、高山市でのハンドボール普及への責任と使命感を痛感したのでした。

事実、当初の私達は「やらされている」との意識であり、主体性のない受身姿勢であったことから国体終了を機に各々専門スポーツへの復帰を考えていましたが、宮様のあのお言葉は私達の意識を変え、当地のハンドボール競技の普及発展に尽力する使命感を喚起させたのです。そうして30余年、高山市ハンドボール協会の組織基盤も固まり、実業団リーグや日本リーグを招請、主管するなど着実な運営と後進の指導にも力を注ぎ、その結果が中高校生の活躍に現れていると確信します。私自身もあれ以来ハンドボール指導者として中学生指導と協会運営の中核として頑張り、昭和47年開催の第1回全国中学生ハンドボール大会に岐阜市立加納中学校男子を率いて出場し準優勝に輝く足跡も残すことが出来ました。

こうした、成果は一般市民にも広く認められ、今やハンドボール競技を知らない市民はいない状態です。選手育成の面でも、高山市出身者3名が高校女子の雄名古屋短大高校でレギュラーとして活躍しているなど実を上げています。また、高山市では平成12年完成で総合体育館の建設計画が進められておりますが、私達ハンドボール協会からの「正規のハンドボールコート2面が取れ、国際競技の開催も可能なアリーナを」との極めてビックな要望も市当局で受け入れていただくなど、正にハンドボール都市とも言えるまでに発展しています。

昭和39年の日本選手権や岐阜国体に来高された往年のプレイヤーの皆さん、その後の高山市のハンドボール発展の姿を是非見に訪れて下さい。

『退場』とは何だろう

企画・広報委員
早川　文司

Free Throw（フリースロー）

外国人選手枠をめぐってトラブルが起こった。昨年の暮れの全日本総合選手権でのこと。一部のマスコミで報じられたからご存じの方も多いと思う。男子の準決勝。中村荷役－大崎電気戦。中村荷役の趙範衍選手が退場処分を受けたのが発端。他の選手が入場し、その後、外国人選手がコート上３人となり、10分間も試合が中断したもの。

大崎電気側は不正交代と執ように抗議、スタンドからはバ声が浴びせられるなど〝醜い〟事態が続いた。

審判団協議の結果「日本リーグでは適用しているルールだが、大会開催要項には触れていないため、次回から罰則を適用する」として試合を再開した。

日本協会の登録規定細則第２条（外国人選手の試合エントリー）には「外国籍選手が出場できる『試合エントリー』は、12名中２名までエントリー、出場を認める」とある。続けて『尚、平成８年度に限り、中村荷役チームに限って、３名の試合エントリーを認める。ただし、コート上には２名まで出場できる』となっている。また、今回の開催要項にも同様の規定がある。

聞くところによると、大会前に審判団は「退場の場合もコート上では２名とみなす」との申し合わせをしていたようだが、代表者会議では何の説明もされないまま大会に入ったようだ。

そうした不手際があったようだが、それはともかく「退場」解釈が問題であり、トラブルの原因である。日本リーグではこうしたケースに他の選手の出場を認めていること自体が間違っている。「退場者」はコート上には確かにいないが、コート上の７人のうちの１人と解釈すべきである。

それでなければ「退場」というペナルティーはいったい何だろう。他の選手でカバーできるのなら〝反則のやり得〟を許すことになるし、相手は不利益にしかならず、全く立場が逆転してしまう。こんな事が許されていいのだろうか。

中村荷役の特例措置は今年限りではあるが、事前にもっと確認しておけばトラブルは起きていなかったはずだ。そうしたことを怠ったことに対して、ペナルティーを課したい気持ちが強い。

古豪復活・新鋭台頭

新しいシーズン開幕である。熊本の男子世界選手権も目前に迫った。どんな名場面、名プレーに出会えるか、胸をときめかせてホイッスルを待っている。

ところで、暦が97年に変わった途端、素晴らしい出会いがあった。日本リーグ・プレーオフでの男子・大同特殊鋼、女子・イズミの優勝である。この両チームはご存知のように大同特殊鋼は低迷を脱出して復活を告げる雄叫びであり、イズミは創部３年目でのタイトル奪取という、信じられないほどのスピード出世記録の達成だ。

96年度の４冠（実業団、国体、総合、リーグ）を目指し、しかもプレーオフ３連覇をかけた中村荷役に競り勝った大同特殊鋼の迫力満点の戦いは、まさに「古豪・復活」の意地といってもいいだろう。

かつて湧永製薬と死闘を演じながら２強時代を築いてきた大同の低迷はハンドボールファンには寂しい限りだった。それを一気に晴らしてくれたのがシーズン最後、新春のプレーオフ復活ドラマであった。今後の一層の躍進を期待したい。

一方、イズミの優勝は驚きというほかない。広島国体開催にあたって実業団チームの要望を受け94年に創部してわずか３年目で女王の座をたぐり寄せた。

この〝イズミびっくりドラマ〟を演出したのが、世界選手権MVP、アトランタ五輪得点王に輝いた世界のトップスター林五卿だ。プレーイング・マネージャーとしてチームをリードする林はとにかく勝負にこだわる。「小さい時から負けず嫌い」と言うように〝勝負への執念〟は並大抵ではない。満足にパスキャッチができない、少しハードに鍛えれば怪我をする。そうした選手たちを励まし、支えながらの頂点への歩みは、優勝を決めた瞬間に流した涙に凝縮されている。

韓国からの補強や移籍で戦力アップを図ってきたが、個性派を一本の糸にまとめた手腕は見事というほかない。

古豪復活と新税の台頭は、他チームにとって格好の起爆剤だろう。互いに意識しあい、力と技、精神力を磨いて日本ハンドボール界のレベルアップにつないでもらいたい。これまで以上の激しいせめぎあいが見られることを期待している。

アトランタ五輪決勝レフェリーを招いての審判講習会報告

日本ハンドボール協会審判委員会

［講師の紹介及び略歴］
Mr. Ramon GALLEGO SANTOS
1956年9月12日　レオン生まれ　エンジニア
Mr. Victor Pedro LAMAS PEREZ
1955年11月4日　ギホン－アスツリアス生まれ
　スポーツドクターペアとしての略歴
1986年より国際レフェリー
1990年男子世界選手権大会・Bグループ(フランス)
1992年男子世界選手権大会・Bグループ(オーストリア)
1987年男子ジュニア世界選手権大会(ユーゴスラビア)
1988年男子ジュニア世界選手権大会(スペイン)
1990年女子世界選手権大会・Aグループ(韓国)
1993年女子世界選手権大会・Aグループ(ノルウェー)
1995年女子世界選手権大会・Aグループ決勝(オーストリア)
1990年男子世界選手権大会・Aグループ(チェコスロバキア)
1993年男子世界選手権大会・Aグループ(スウェーデン)
1995年男子世界選手権大会・Aグループ(アイスランド)
1992年バルセロナ　オリンピック決勝
1996年アトランタ　オリンピック決勝

① はじめに

第21回日本ハンドボールリーグ・プレーオフの男子準決勝・決勝の審判のため1月8日より13日までの6日間、世界のトップレフェリーであり、バルセロナ五輪・アトランタ五輪の両男子決勝を担当した、現代最高のレフェリー、スペインのMr．Ramon GALLEGO SANTOSとMr．Victor Pedro LAMAS PEREZが来日しました。これに先立ち、スペインの両レフェリーを講師に、9日、東京体育館第一研修室において50余名の参加者を集め審判講習会が行われました。

② アトランタ五輪ビデオを見ながらのケーススタディーと質疑応答

Q　オリンピック決勝という大舞台に先立っての心構えは。

A　特にオリンピック決勝だからといって、特別なものではない。選手の力を100%発揮させることが使命であるから、常に、そのように心掛けている。もちろん観衆が多いので、観衆の見やすいゲームにしようとは思った。

Q　ゲームにリラックスして臨むためにはどうすればよいのか。

A　すべて経験である。経験によって落ち着いてくるし、ゲームをコントロールすることもできる。経験を積めばミスも少なくなってくる。もちろん良い指導者も必要である。

Q　ゲームの立ち上がりに特に注意することは何か。

A　ゲームの初めの3分間は最も大切である。ゲームをコントロールするためには、注意、警告を早めに取り、判定の基準を示すことが大切である。

Q　警告の判定基準は。

A　罰則を与えることは大切であるが、ゲームの流れの方が大切である。そのために、違反を見逃すこともある。また、1対1の場面でのファールに対する警告は難しい。腕のからみが見ずらいので、明らかな場面以外では笛は吹かない。

Q　レフェリーの位値取りについては。

A　場面によって位置取りは変わるが、俊敏に動いて良い場所を探す。良い場所とは、レフェリー自身がよく見える場所であると共に、選手からもレフェリーがよく見える場所のことである。

Q　ゲーム中に選手に話しかけたりするか。

A　ゲームを作るためには、選手、コーチ、レフェリーがうまくコミュニケーションを取ることが必要である。そのためには、時に話すこともある。しかしながら、ある程度のけじめは必要であるが…

Q　サイドシュート場面での判定はどのように考えられるか。

A　あらゆる場面で言えることであるが、シューターが打つ意思があるか、ないのかがまず問題である。また、時間稼ぎのためにシュートしないのか、ディフェンスが勝っていてシュートできないものかも見きわめる必要がある。それを踏まえて、得点チャンスが阻害されたならば7mTが与えられ、ボールを対象としない反則に対しては罰則を適用する。

Q　ペアでの差し違いを避けるためにはどうしたらよいか。

A　我々は20年間ペアを組んでいる。場面や状況に応じてどちらが笛を吹くのかをあらかじめ決めている。これも、多くの経験を積むことが必要である。アドバイスとしては、笛を吹かないレフェリーは、余分なジェスチャーをしないことである。ゴールレフェリーが何らかのジェスチャーをして、コートレフェリーが笛を吹かないと不信感を生むことがあり、時にコートレフェリーの判断を狂わせることもあるからである。

Q　コンビをうまく見せるコツはないか。

A　いい質問であるが、難しい質問である。これも経験でカバーするしかない。我々も、国際レフェリーになった初めのうちはうまく行かなかった。そのうちチームの方が合わせてくれるようになってきた。常に同じ基準で吹いていれば選手側も次第にわかるようになる。そこで、更にうまく吹けば選手からも尊敬されるようになり、そうすればしめたものである。

＊質問の中には、ビデオのゲーム中の判定に関するものも多くありましたが、個別的な現象のため本稿では割愛します。

③ OHP写真による場面解説

判定に際してのポイントとしてディフェンスのアタックがボールを対象としているのか、オフェンスのボディーを対象にしているのかをOHPの写真を用いての解説が行われました。また、攻撃側が反則をしているのか、防御側の反則なのかについて同様に、写真を用いての解説が行われました。攻撃側と、防御側の腕が絡んだ場合の見極め方については、実技をまじえて解説が行われました。以下に、その概要を述べたいと思います。

〈スペイン・レフェリー〉：ヨーロッパにおけるプレーでは、6～9mでの接触プレーが多く見られる。しかしながら、ハンドボールはコンタクトスポーツであるから、一概に接触プレーを罰することはできない。そのため、プレーの見極めが重要になってくる。判定の根拠は、防御側、攻撃側のプレイヤーが、相手の身体に対してどのようにプレーをしているということである。特に、防御側プレイヤーがボールではなく、攻撃側プレイヤーの身体に対してプレーを行っている場合には段階的に罰則を適用しなければならない。また、見逃してはならないこととして、防御側が先に正当な位置取りをしていた場合の攻撃側の反則がある。

さらに、最近のヨーロッパでのゲームでは、フリースローの際、攻撃側が壁を作り、誰がシュートをするかわからないような形を作る場面が多く見られる。この様な場面では、各レフェリーの位置取りが大切となる。ゴールレフェリーはディフェンスプレイヤーが3m離れているかを確認し、コートレフェリーはパスが正しく成されているかとボールが出される前のラインクロスを見極めなければならないからである。

④ 審判に関する講話

〈スペイン・レフェリー〉：あらゆる階層のレフェリーが、等しく、そして厳しく判定を行うことが、この国全体のプレーを向上させる。もし、2～3ペアのレフェリーだけが厳しい判定をしていたのでは、そのレフェリーだけが白い目で見られるようになってしまう。これはハンドボールにとっても、選手にとっても、レフェリーにとっても良いことではない。その国の、全てのレフェリーが等しく、正しく、厳しい判定ができるように心掛けることが大切である。

⑤ まとめ

国際試合の審判が250試合以上という経験からくるノウハウを直に聞くことができたことは大変有意義でありました。しかしながら、彼らが繰り返し発言していたことは、経験を積むということであります。判定に関しては、基本に忠実であり、現象を的確に捉えることが大切であると言っています。世界のトップレフェリーであっても基本ということを繰り返していました。改めて基本の大切さを痛感するところであります。また、特に、レフェリーはゲームの流れを大切にしなければならないということも繰り返し言っていました。



世界トップレフェリーに聞く

スペイン

Q　日本に来れたのは初めてですか、印象は？

A　日本へは初めてきた。日本の印象は親切すぎるほど親切だ。こんなホスピタリティーのすばらしい国はない。全てがファンタスティックだ。

Q　ナショナルマッチは年間どの位ふいていますか。

A　1年間25～30ゲームくらい、現在までトータル300ゲームふいている。

Q　日本リーグを見て日本審判の印象は

A　日本のレフェリーも年々向上しているが、信頼を得るためには国際経験が必要である。

Q　日本審判へのアドバイスは？

A　日本審判のルールの知識は言うことなし、しかしもっと自分の笛に自信をもって吹くことだ。

Q　あなたが審判をやる時に一番心掛けていることは何ですか

A　いろいろあるが、まずパソナリティー（個性）である。またルールに精通し正確に知ることである。

Q　スペインが急速に強くなってきたのは、何か特別なことをしているのですか

A　スペインリーグはすごく活躍している。なぜなら、プロの選手が多く、朝から晩まで練習しているのが当然である。

Q　仕事を持ちながらレフェリーを年間多くこなしているのは大変だと思いますが

A　おっしゃる通りだ。いろいろな国からも招待がくるとなかなか断れないし、仕事の面、金銭的な面でも苦労している。

Q　97年世界大会への抱負は

A　日本の方に申し上げたいのは、世界の強豪とトッププレイヤーが集結してくるし、彼らのプレイヤーのプレーは本当にすばらしいもので是非見に来てほしい、私たちもいい審判めざしたい。

学ぶべき点の多い審判技術

日本ハンドボールリーグ運営委員会審判委員会

1月8日より13日までの6日間、バルセロナ、アトランタ、両五輪の男子決勝を担当された、世界のトップレフェリーであるスペインのMr. Ramon Gallego SanlosとMr. Victor Podro Lamas Poersを、日本リーグプレーオフのレフェリーとして招待致しました。また併せて講習会を開催致しました。1月9日には東京体育館第一研修室において50余名の参加者を集めて講習会、翌10日11日には両氏による男子準決勝、決勝を行いました。講習会においては、アトランタ五輪決勝のVTRを用いた質疑応答、そしてOHPを用いて、場面や状況においての対応や注意点を述べていただき、実技を交えながら、攻防時の反則の見極め方等の具体的な解説が行われました。講習会に参加した方々にはおおいに参考になった事と思います。

講習会の細かい内容については、協会審判委員会より報告がありますので割愛致しますが、特に両氏は、しきりに基本、そして経験という言葉を説明の中で繰り返されていました。そしてゲームの流れを大切にしなければならないことも強調されていました。

実際、両氏のレフェリングは、講習会の内容そのもので、ゲームの流れを重視し、むやみにフリースローでゲームを止めることなく、一方で体に対する反則には段階的に罰則を適用するという、まさにこれぞハンドボールというゲームを演出していました。

今回の様な数少ない機会を多くの方に利用していただき、日本のレフェリーのレベルアップのみならず、選手のレベルもさらに引き上げられる相乗効果が生まれることを期待しております。

近い将来、日本リーグ、プレーオフはもちろん、各大会において同レベル、もしくはそれ以上のゲームが行われ、ハンドボールがより多くの人々に愛され、楽しんでいただけるようになることを切望し、今後継続的に開催できるよう日本ハンドボールリーグ運営委員会も努力したいと思っております。

最後になりましたが、昨年に引き続き各方面でご尽力頂いた方々にこの場を借りて感謝致します。

ハンドボール競技規則誌上講習会②

審判委員会ルール研究委員会

ハンドボーラーのみなさんのルールに関する疑問にお答えする誌上講習会を連載したいと思います。日本ハンドボール協会審判委員会宛に質問をお寄せ下さい。

今回も前号に引き続きゴールキーパーに関する質問です。前号も紹介しましたが、まずはじめに検討する条件を紹介しておきます。

「Aチームの速攻のシュートをキャッチしたゴールキーパーB1は、相手のゴールキーパーA12がゴールエリアを離れ、プレイイングエリアにいたので、Aチームのゴール目がけてシュートした。これを見たA12は、ゴールに戻りながら、プレイングエリア上でジャンプし、空中でボールをキャッチし、自陣のゴールエリア内に降りた。どう判定されるか？」

正しい判定は、「プレイ続行」です。競技規則違反には該当しません。

ゴールキーパーが6mライン付近でジャンプし、空中でボールをキャッチしてから着地した状況は非常に複雑で、ちょっとした条件の違いで、判定が異なります。すべてのケースについて考えてみましょう。

この状況では次のように条件づけすることができます。

踏み切った位置
A）ゴールエリア
B）プレイングエリア

着地した位置
a）ゴールエリア
b）6mラインをまたいで

着地した後動いた位置
ア）ゴールエリア
イ）プレイングエリア

この条件にしたがって、検討してみましょう。

【図5、A、c、ア】

ゴールエリアにいたゴールキーパーがジャンプして、空中でボールをキャッチ、プレイングエリアに片足で着地（この時点ではプレイ続行、ゴールキーパーはプレイングエリアにいると見なされる）、もう片方の足もプレイングエリアに降ろ下時には、ゴールエリアにボールを持ち込んだことになり、相手の7mスローになります。

【図6、A、c、イ】

ゴールエリアにいたゴールキーパーがジャンプして、空中でボールをキャッチ、プレイングエリアに片足で着地（この時点ではプレイ続行、ゴールキーパーはプレイングエリアにすると見なされる）、もう片方の足もゴールエリアに降ろせば、ゴールエリア内の移動となり、プレー続行です。

図5

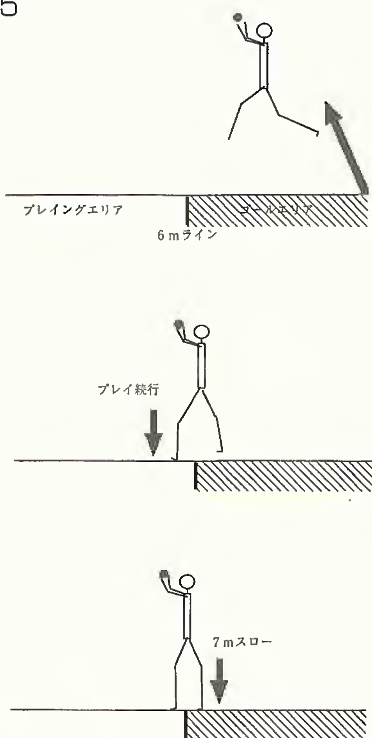
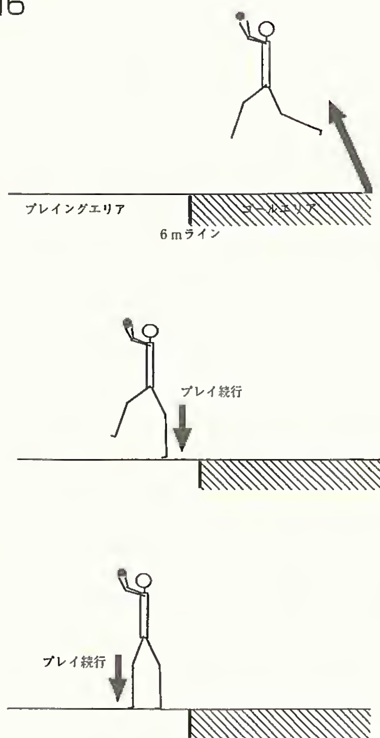


図6



【図7、B、a、ア】

プレイングエリアにいたゴールキーパーがジャンプして、空中でボールをキャッチ、ゴールエリアに片足で着地（この時点ではプレイ続行、ゴールキーパーはゴールエリアにいると見なされる）もう片方の足もゴールエリア内に降ろせば、ゴールエリア内の移動となり、プレイ続行です。

【図8、B、a、イ】

プレイングエリアにいたゴールキーパーがジャンプして、空中でボールをキャッチ、ゴールエリアに片足で着地（この時点ではプレイ続行、ゴールキーパーはゴールエリアにいると見なされる）、もう片方の足をプレイングエリアに降ろしたときは、ゴールキーパーのラインクロスで、相手のフリースローになります。

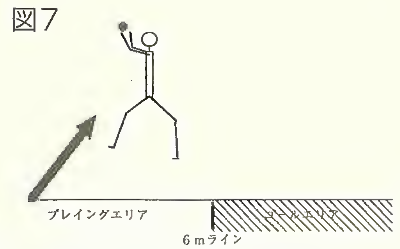
【図9、B、b、ア】

プレイングエリアにいたゴールキーパーがジャンプして、空中でボールをキャッチ、6mラインをまたいで着地（この時点ではプレイ続行、ゴールキーパーはプレイングエリアにいると見なされる）、プレイングエリア側の足を動かした時には、ゴールエリアにボールを持ち込んだことになり、相手の7mスローになります。

【図10、B、b、イ】

プレイングエリアにいたゴールキーパーがジャンプして、空中でボールをキャッチ、6mラインをまたいで着地(この時点ではプレイ続行、ゴールキーパーはプレイングエリアにいると見なされる)、ゴールエリア側の足をプレイングエリアに動かした時には、プレイングに動かした時には、プレイングエリア内の移動となり、プレー続行です。

図7



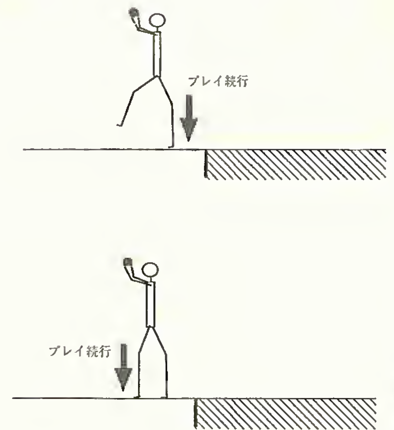


図10

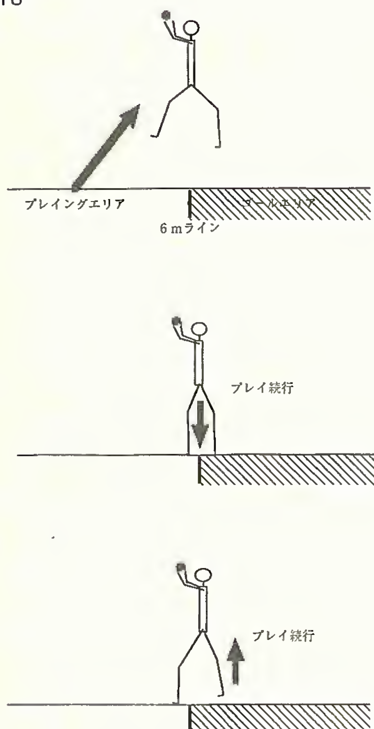


図9

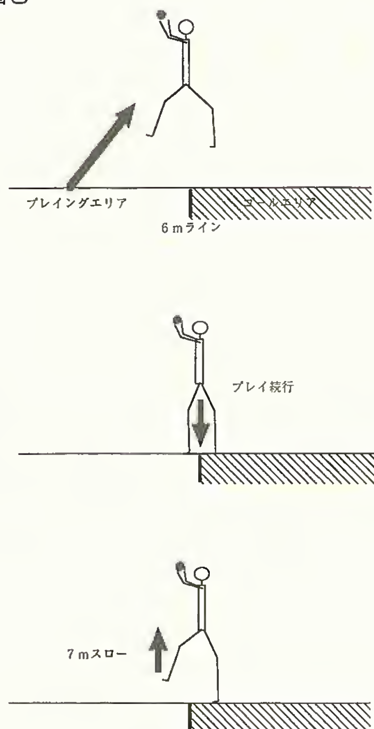
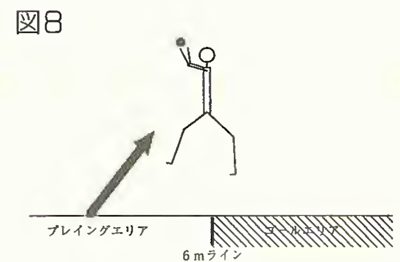
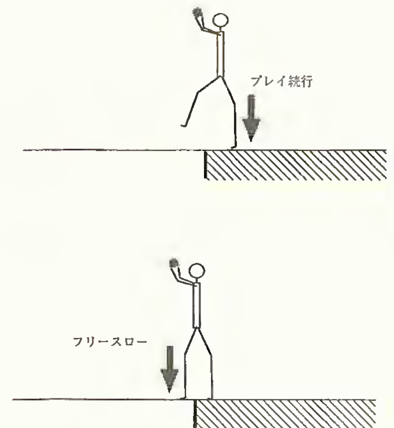
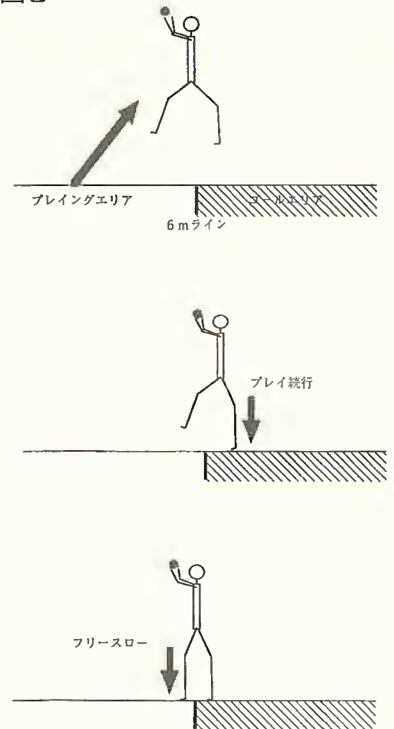


図8







【図11、B、b、ア】

プレイングエリアにいたゴールキーパーがジャンプして、空中でボールをキャッチ、プレイングエリアに片足で着地（この時点ではプレイ続行、ゴールキーパーはプレイングエリアにいると見なされる）、もう片方の足をゴールエリアに降ろした時には、ゴールエリアにボールを持ち込んだことになり、相手の7mスローになります。

【図12、B、b、イ】

プレイングエリアにいたゴールキーパーがジャンプして、空中でボールをキャッチ、プレイングエリアに片足で着地（この時点ではプレイ続行、ゴールキーパーはプレイングエリアにいると見なされる）、もう片方の足もプレイングエリアに降ろした時には、プレイングエリア内の移動となり、プレイ続行です。

これですべてのケースについての検討が終わりました。ゴールキーパーのジャンプした位置に関係なく、最初に着地した足で、ゴールキーパーがゴルエリアにいるか、プレイングエリアにいるかが決定し、その後の足の動きで、プレイ続行、フリスロー、7mスローが判定されることを注意して下さい。

図11

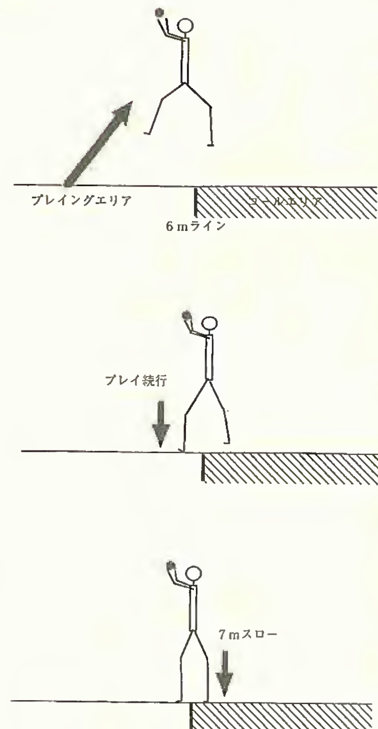
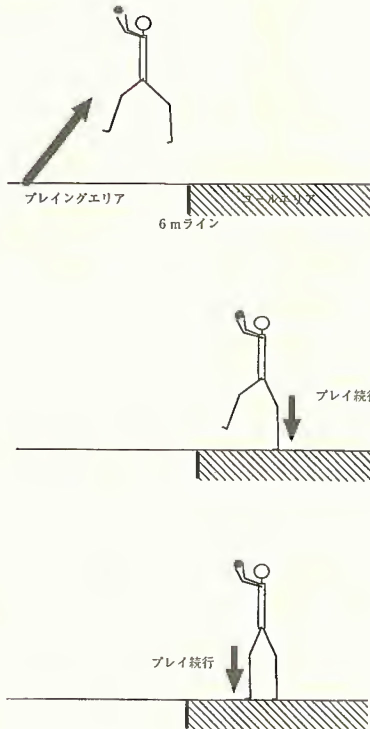


図12



安心して スポーツができる街。

スポーツ安全保険はスポーツ・文化・ボランティア団体のための保険です。

※5人以上のグループで御加入ください。

区分	掛金	傷害保険(保険金額)			賠償責任保険(補償限度額)	共済見舞金
		死亡・後遺障害	入院	通院		
子供の スポーツ 成人の 文化活動 ボランティア活動	400円	最高 2,000万円	1日につき 4,000円	1日につき 1,500円	身体賠償 1人 1億円 1事故5億円 (免責1,000円) 財物賠償 500万円 (免責1,000円)	突然死および日射病・熱射病による死亡 140万円
老人の スポーツ	600円	500万円	1,800円	1,000円		
成人の スポーツ	1,300円	2,000万円	4,000円	1,500円		

●注：他に学生連盟・実業団連盟に所属する団体や特殊スポーツ団体の加入も扱っています。

対象となる事故

- ●グループ活動中の事故
- ●往復途中の事故

保険期間

平成9年4月1日から
翌年3月31日まで(申込受付は3月から)

—— 加入用紙、資料の請求、お問い合わせ ——

〒150-50 渋谷区神南1丁目1番1号 岸記念体育会館 ☎03(3481)2431
財団法人 スポーツ安全協会

3月の行事予定

■第19回全国高校選抜大会
3月25～28日／愛知県体育館

■全日本男子チーム海外遠征
3月17～31日／ハンガリー、スロバキア

1997年男子世界ハンドボール選手権大会・熊本
入場料金表(入場券の種類・料金・発売開始日等)

番号	入場券の種類	販売価格(円) 前売券	販売価格(円) 当日券	前売券 発売期間	前売券 販売場所	備考
1	開会式入場券 (パークドーム熊本)	3,000		平成８年10月１日 から 平成９年５月16日	(全国) チケットぴあ系列のチケットセンター 日本交通公社各支店 日本旅行各支店 阪急交通社各支店	
2	決勝戦(閉会式)入場券 (パークドーム熊本)	3,000	4,000	平成９年１月20日 から 平成９年５月31日		
3	予選リーグ入場券 (パークドーム熊本) (熊本市総合体育館) (八代市総合体育館) (山鹿市総合体育館)	1,000	1,500	平成９年１月20日 から 平成９年５月17日		
4	決勝トーナメント入場券 (パークドーム熊本) (熊本市総合体育館)	1,000	1,500	平成９年１月20日 から 平成９年５月26日		
各種割引	高校生 中学生 小学生	50%割引		別に、教育活動の一環として学校観戦と行う際には、引率者も含めて入場料金は200円とする		
	身体障害者等割引	50%割引		身体障害者手帳 療育手帳 精神障害者保健福祉手帳を所持する者		
	団体購入割引	20%割引		一つの企業・団体が、1,2,3,4の入場券それぞれを15枚以上まとめて購入した場合に適用。ただし、50%割引との重複適用はしない。		

CONTENTS　3月号

巻頭言……………………………大西　武三… 1
日本協会だより……………………………………… 2
第21回日本リーグ…………………………………… 3
JOCジュニアオリンピックカップ報告……… 8
中村荷役　日本スポーツ賞受賞…………………11
フレンドシップ協賛者名簿………………………12
ドリームカップ　イン　東海……………………14
第14回世界学生男子選手権大会報告
……………………………………福地　賢介…16
第２回女子ヨーロッパ選手権大会………………18
第１回クラブ世界選手権大会……山本　興道…21
京都車イスハンドボール大会……小西　博喜…22
列島縦断　高山市……………………中島　康…24
フリースロー…………………………早川　文司…25
スペインレフェリー講習会報告…………………26
ハンドボール競技規則誌上講習会②……………28
３月の行事・もくじ…………………………………32

世界選手権大会入場券販売所一覧を掲載したため発行が遅れたことをお詫び致します。

1997年男子世界ハンドボール選手権熊本大会　前売入場券販売所一覧

【北海道】
丸井今井札幌一条館８Ｆ
情報スポットMINA
札幌そごう１Ｆ
【岩手県】
盛岡川８Ｆ
盛岡フェザン２Ｆ
【宮城県】
仙台エスパル１Ｆ
仙台藤崎百貨店２Ｆ
【山形県】
鶴岡庄交モール１Ｆ
【福島県】
いわき大黒屋１Ｆ
郡山サンシティ１Ｆ
福島ルミネ１Ｆ
【茨城県】
石岡SCパレット　１Ｆ
ボブラ牛久駅ビル店
ジャスコ勝田店
VAL古河　１Ｆ
下館SATY　４Ｆ　MYCAL21
デュオスモード
土浦駅ビルWING１Ｆ
取手とうきゅう７Ｆ
ボンベルタ伊勢　日立店４Ｆ
ボンベルタ伊勢　水戸店２Ｆ
丸井水戸店10Ｆ
水戸サンピア１Ｆ
【栃木県】
アビタ足利店３Ｆ
長崎屋今市店１Ｆ
FKDショッピングプラザ宇都宮２Ｆ
イズミヤ小山店
VAL小山３Ｆ
福田屋百貨店鹿沼店１Ｆ
東武宇都宮百貨店２Ｆ
福田屋百貨店栃木店３Ｆ
ジャスコ栃木店１Ｆ
福田屋百貨店真岡店
【群馬県】
ラブ＆サティ１Ｆ
長崎屋桐生店３Ｆ
スズラン百貨店
高崎ビブレ３Ｆ
スズラン百貨店前橋店１Ｆ
前橋SATY　１Ｆ
【埼玉県】
まるひろ入間店７Ｆ
浦和市観光案内所
ちけっとぽーと伊勢丹浦和店６Ｆ
大宮そごう10Ｆ
大宮高島屋８Ｆ
ソニックシティちけっとぽーと
丸井大宮店
おけがわマイン４Ｆ
ロビンソン春日部７Ｆ　↗
川口そごう３Ｆ
丸井川口店８Ｆ
ジャスコ川口店３Ｆ
黒田屋店川越店１Ｆ
丸井川越店６Ｆ
まるひろ川越本店６Ｆ
北浦和SATY３Ｆ　MYCAL21
ジャスコ北芦田店４Ｆ
埼玉トヨペットアフロディーチ与野
ニットモール１Ｆ
八木百貨店８Ｆ
狭山SATY３Ｆ　MYCAL21
新屋SATY４Ｆ　MYCAL21
せんげん台SATY３Ｆ　MYCAL21
東武エージェンシー草加
丸井草加店7F
所沢駅西武総合案内所
丸井所沢店６Ｆ
まるひろ東松山店１Ｆ
長崎屋草加谷塚店２Ｆ
和光とうきょう１Ｆ
アポロ
【千葉県】
サンモール１Ｆ
稲毛SATY３Ｆ　MICAL21
柏そごうプラザ館４Ｆ
柏高島屋ステーションビルTX館２Ｆ
丸井柏店新館６Ｆ
北小金SATY４Ｆ
アピタ君津店２Ｆ
東急千葉中央店
ポホロ市原店
JRバス館山旅行センター
千葉そごう８Ｆ
千葉三越２Ｆ
ベリエ２Ｆ
銚子SCシティオ２Ｆ
丸井津田沼店７Ｆ
サンピアプレイガイド
ボンベルタ成田店４Ｆ
東武百貨店船橋店２Ｆ
船橋そごう１Ｆ
茂原アスモプレイガイド
茂原そごう１Ｆ
【東京都】
アメニティパークユアエルム青戸
金町とうきゅう１Ｆ
ゆうろーど
第一書林本店
アピレ赤羽店３Ｆ
北トピア１Ｆ
ナカワラ５号店１Ｆ
ヤマギワソフト館１Ｆ
丸井上野店９Ｆ
松坂屋上野店Ｍ２Ｆ
松屋浅草店３Ｆ
阿佐ケ谷東急ストアB1F　↗
カラーズワールド
芳通堂書店ラムラ店
日通旅行トラベルサロン大手町ビルＢ
三省堂書店神田本店２Ｆ
半蔵門本社店
京王INFカウンター明大前
赤木屋プレイガイド池袋西武店８Ｆ
セントポールプラザ（立教大正門）
東武百貨店池袋店プラザ館３Ｆ
丸井池袋店本館Ｂ１Ｆ
三越池袋店３Ｆ
アークランド
東長崎東急ストア１Ｆ
TSUTAYA恵比寿ガーデンプレイス店
チケットぴあBunkamura
東急文化会館１Ｆチケットセンター
文化放送ちけっとぽーと109店２Ｆ
丸井渋谷店本館９Ｆ
丸井渋谷店ヤング館８Ｆ
ワールドスポーツプラザカンピオーネ
イズミヤ板橋店２Ｆ
原宿クエスト１Ｆ
フジタヴァンテ１Ｆ
丸井大井町店女の館３Ｆ
大森とうきゅう４Ｆ
五反田とうきゅう４Ｆ
ソフトガレージ
ザ・プレイガイド・タカナワ
調布とうきゅう３Ｆ
アートフェアチケットブース
蒲田東急ストア１Ｆ
Pallo（蒲田駅ビルバリオ３Ｆ）
ビッグウイングツアーデスク（羽田空港）
丸善ら・があーる北千住ルミネ店６Ｆ
西新井SATY３Ｆ　MYCAL21
銀座山野楽器本店Ｂ１Ｆ
ソニーアミューズメントスポット
博品館TICKET　PARK
八重洲ブックセンター４Ｆ
イースト21インフォメーション
赤木屋プレイガイド日本橋店Ｂ１Ｆ
住友海上スペースα
日本橋三越本店新館２Ｆ
大丸東京店２Ｆ
錦糸町テルミナ４Ｆ
自由が丘とうきゅう
テコプラザ東急総合SC自由が丘駅
伊勢丹新宿本店新館２Ｆ
イッツサービスコーナー（新宿アイランドタワー）
京王チケットサービス（京王百貨店１Ｆ）
新宿アルタ６Ｆ
新宿TSUTAYA
新宿三越南館Ｂ１Ｆ
住友三角　プレイガイドＢ１Ｆ
プレイガイド　テイト（ミロード２Ｆ）
文化放送ちけっとぽーと新宿店　↙

丸井新宿店Ｂ１Ｆ
丸井新宿店スポーツフィールド
丸井新宿店ヤング館８Ｆ
CD レンタルAV45' 高田馬場店
文化放送ちけっとぽーと428
丸井新橋SC（ニューしんばしビル１Ｆ）
JT インフォプラザ東京ヒーコム
成城学園Ｙ＆Ｙ Solto
ザ・プレイガイド玉川店（玉川高島屋）
二子玉川東急ストア
中野サンプラザ１Ｆ
なかのZERO
中野とうきゅう２Ｆ
丸井中野本店男の館６Ｆ
ミュージックワールド
ラパーク長崎屋瑞江店
ムーブ町屋
武蔵小山パルム（パルム２商店街）
あきる野とうきゅう１Ｆ
丸井吉祥寺店
多摩そごう１Ｆ（京王多摩センター）
パルテノン多摩（京王多摩センター）
TSUTAYA永山駅前店（京王永山）
ソニーアミューズメントスポット立川
丸井立川店
丸井国分寺店６Ｆ
くまざわ書店八王子本店５Ｆ
KEIO21
八王子そごう９Ｆ
丸井八王子店Ａ館８Ｆ
府中の芸術の森劇場
ひばりケ丘パルコ１Ｆ
小田急町田店３Ｆ
河合塾町田校
丸井町田店６Ｆ
三鷹センター東急ストア１Ｆ
長崎屋小金井店1F

【神奈川県】

チコプラザ東急総合SC青葉台駅
チコプラザ東急総合SCあざみ野駅
すすき野とうきゅう１Ｆ
フリエ元町
マイカル本牧１番街５Ｆ
杉田とうきゅう１Ｆ
鶴見駅ビルCOMIN ６Ｆ
天王寺SATY １Ｆ MICAL21
チコプラザ東急総合SC長津田駅
東急ストア１Ｆ
KEIOサービスセンター橋本
サンテラス日
丸井藤沢店５Ｆ
厚木ビブレ１Ｆ
丸井厚木店７Ｆ
テコブラリー東急旅行センター湯の口駅
さいか屋横須賀店２Ｆ
丸井横須賀店８Ｆ
文化放送ちけっとぽーと横浜店
横浜そごう６Ｆ
横浜ルミネ１Ｆ
伊勢原とうきゅう１Ｆ
海老名SATY １Ｆ MYCAL21 ↗

小田原ビブレ
丸井小田原店８Ｆ
鎌倉とうきゅう４Ｆ
上大岡赤い風船VTT ２Ｆ
丸井川崎店９Ｆ
丸井横浜店イセザキ ２Ｆ
菊名東急ストア
さぎ沼東急１Ｆ
プレイガイド・テイト新百合ケ丘
ジャスコ相模原店３Ｆ
伊勢丹相模原店Ｂ館１Ｆ
相模大野岡田屋モアーズ
サトームセン相模大野店５Ｆ
相模原アイワールド食品主産館３Ｆ
すみや相模原相模台店
たまプラーザ東急百貨店１Ｆ
茅ケ崎SATY １Ｆ
中央林間とうきゅう３Ｆ
湘南とうきゅう

【山梨県】

ニチイ石和店２Ｆ MYCAL21
甲府駅ビル山日YBS情報センター

【長野県】

長野駅ビルMIDORI １Ｆ
アルピコ総合案内所
松本井上プレイガイドＢ１Ｆ

【新潟県】

上越大和店１Ｆ
新潟伊勢丹８Ｆ
新潟ウィズ５Ｆ

【富山県】

大和富山１Ｆ
富岡大和７Ｆ

【石川県】

香林坊大和８Ｆ

【福井県】

福井ショッピングタウンピア

【静岡県】

伊東SPテュオ１Ｆ
丸井静岡店Ｂ館８Ｆ
下田市民文化会館
大輝音
沼津吉野屋１Ｆ
アイ・ジー
すみや本店１Ｆ
丸井静岡店Ｂ館８Ｆ
松屋百貨店２Ｆ
アクトシティ浜松
松屋ギフトセンター磐田店
バーンビレッジ磐田店

【愛知県】

名鉄百貨店B1Fサンロード内
メルサ１Ｆ
生活創庫名古屋駅前店１Ｆ
ユニモールプレイガイド
メトロミュージックステーション
松坂屋ナゴヤエキ店８Ｆ
中日サービスセンター
名鉄観光サービス栄町支店
三越プレイガイド
丸栄サービスガイド ↗

栄町プレイガイド
松坂屋名古屋店
とうきゅうプレイガイド
ビッグオレンジ
ボトムライン
サンテラス新瑞店４Ｆ
アピタ港店
名鉄観光サービス
名鉄バレ百貨店神宮３Ｆ
名鉄大曽根駅旅行センター
三越プレイカイド星ケ丘店
名鉄観光サービス藤ケ丘支店
瀬戸観光サービス新瀬戸旅行センター
アピタ明店
豊田そごうＢ館６Ｆ
アピタ豊田店
一宮観光サービス小牧旅行センター
サンテラス刈谷店２Ｆ
名鉄新一宮駅旅行センター
サンテラス一宮店
名鉄津島駅旅行センター
アピタ江南店１Ｆ
名鉄犬山駅旅行センター
サンテラス高原寺店南館１Ｆ
ユニー太田川店
名鉄観光サービス半田視点
名鉄バレー百貨店西尾
名鉄東岡崎駅旅行センター
アピタ豊川店５Ｆ
豊鉄観光サービス

【三重県】

サティ桑名１Ｆ
アピタ桑名店１Ｆ
中部近鉄百貨店四日市店６Ｆ
松坂屋四日市店
ジャスコ白子店
名鉄観光サービス津支店
サティ津店２Ｆ
三重県文化会館
三交百貨店松坂店４Ｆ
三交百貨店伊勢店１Ｆ

【岐阜県】

岐阜高島屋
名鉄新岐阜駅旅行センター
岐阜近鉄百貨店別館１Ｆ
アピタ岐阜店
ヤナゲン大垣本店Ｂ館
名鉄バレ多治見駅前店
ユニー恵那店

【滋賀県】

近江八幡サティ３Ｆ MYCAL21
ひかり屋草津店２Ｆ
JEUGIA 草津Ａスクエア店
NETWORK夢工場草津店１Ｆ
アイ・シーショップ長浜店

【京都府】

高島屋京都店７Ｆ
京都駸々堂京極店１Ｆ
河原町ビブレ１Ｆ MYCAL21
大丸京都店１Ｆ
JEUGIA 三条本店 ↙

京都近鉄百貨店１Ｆ
高島屋洛西店３Ｆ
TSUTAYA橘東口店
TSUTAYA RECORDS橘西口店
イノブン ライブ デポ北山店
北大路ビブレ１Ｆ MYCAL21
大久保サティ４Ｆ MYCAL21
ニチイ日向町店４Ｆ MYCAL21
文化パルク
はせいち新田辺店
【大阪府】
ホワイティうめだUMEDAM
阪神百貨店BF AXESS梅田店
大阪セルビィス
新梅田シティ
阪急うめだ本店７Ｆ EVERY
阪急イングスＢ２Ｆ
EST－１オプレイガイド
アイ・シーショップ駅前第３ビル店Ｂ２Ｆ
扇町ミュージアムスクエア
TSUTAYA天六店
TSUTAYA淀屋橋店
そごう大阪店Ｂ２Ｆ
心斎橋ビブレ１Ｆ MYCAL21
タワーレコード心斎橋店
JCBなんばウォークサービスセンター
FAVO難波店１Ｆ
近鉄百貨店阿倍野店２Ｆ
そごうホップあべのベルタ店
TSUTAYA JR寺田町駅前店
近鉄プレイガイド上本町店Ｂ１Ｆ
JCB大阪京橋サービスセンター
千林サティ 1F MYCAL21
TSUTAYA古川橋店
枚方近鉄百貨店７Ｆ
枚方ビブレ５Ｆ MYCAL21
松坂屋くずは店１Ｆ
ジャスコ南千里店 4F
北千里ビブレ３Ｆ MYCAL21
千里中央セルシー１Ｆ
ワンダーパニック 中店
TSUTAYA西緑丘店
TSUTAYA石橋西口店
松坂屋高槻店１Ｆ
南高槻サティ３Ｆ MYCAL21
ジャスコ 茨木店 1F
鴻池サティ１Ｆ MYCAL21
布施サティ７Ｆ MYCAL21
布施ビブレ１Ｆ MYCAL21
八尾サティ５Ｆ MYCAL21
藤井寺サティファッション館３Ｆ
新金岡サティ３Ｆ MYCAL21
堺東高島屋UPルプレイガイド
アイ・シーショップおおとり店１Ｆ
バンジョプレイガイド２Ｆ
ゆめニティプラザ
ジャスコ金剛東店３Ｆ
LOVELY HALL １Ｆ
和泉府中サティ４Ｆ MYCAL21
コスモシアター
岸和田サティ１Ｆ MYCAL21 ↗

ジャスコ貝塚店３Ｆ
スカイシティ泉２Ｆ
ジャスコ日根野店２Ｆ
長崎屋ラパーク岸和田店
エアロプラザ・タカシマヤ店２Ｆ
TSUTAYA十三店
ジャスコ野田阪神店１Ｆ
【兵庫県】
インフォメーション高速こうべ
ブックバーンハーバーサーカス店
駸々堂神戸三宮店
三宮ビブレ１Ｆ MYCAL21
大丸神戸店２Ｆ PITスクエア
そごう神戸店８Ｆ
東神戸サティ３Ｆ MYCAL21
Hand in Hand
須磨パティオプレイガイド
西神そごう１Ｆ
尼崎ビブレ５Ｆ MYCAL21
つかさ書店
アイ・シーショップ塚口店
西宮サティ３Ｆ MYCAL21
川西阪急２Ｆ
小野サティ１Ｆ MYCAL21
西神戸サティ４Ｆ MYCAL21
カナート西神戸店２Ｆ
加古川サティ３Ｆ MYCAL21
ジャスコ社店２Ｆ
TSUKASA ワッディタワン
ジャスコ三木店３Ｆ
山陽百貨店西館５Ｆ
姫路サティ２Ｆ MYCAL21
リトルサムシング
淡路サティ３Ｆ MYCAL21
【奈良県】
奈良ビブレ１Ｆ MYCAL21
奈良そごう１Ｆ
近鉄百貨店奈良店５Ｆ
バラティ学園前I B1
高田サティ３Ｆ MYCAL21
オークタウン１Ｆ
近鉄百貨店原店８Ｆ
桜井サティ３Ｆ MYCAL21
ES STYLE １Ｆ
西大和サティ２Ｆ MYCAL21
ジャスコ田原本店２Ｆ
【和歌山県】
オークワ橋本林間店１Ｆ
和歌山近鉄百貨店５Ｆ
和歌山ビブレ 1FMYCAL ２Ｆ
オークワパームシティ和歌山店２Ｆ
【広島県】
広島そごう新館プレイガイド６Ｆ
Daiichl本店６Ｆ
天満屋広島八丁堀店８Ｆ
福山そごう７Ｆ
【鳥取県】
米子しんまち天満屋１Ｆ
【山口県】
近鉄松下百貨店１Ｆ
下関大丸７Ｆ ↗

【愛媛県】
フジグラン松山３Ｆ
【徳島県】
徳島ビブレ１Ｆ MYCAL21
【高知県】
高知大丸本館１Ｆ
【福岡県】
西新ヒフレ１Ｆ
ポケットショップ大橋
新天町INDO
TSUTAYA大名店
ぴあステーション天神イスム店７Ｆ
岩田屋プレイガイド本館７Ｆ
JR九州ジョイロード天神
マツヤレディース８Ｆ
天神ビブレ８Ｆ
福岡天神・大丸３Ｆ
福岡ビルプレイカイド１Ｆ
イソップ・アクロス福岡店Ｂ１Ｆ
ベスト電器福岡店８Ｆ
ハイパープルルート空港前店
JR九州ジョイロード博多
博多デイトスＢ１Ｆ
マイング博多駅前名店街プレイガイド
キャナルシティ・インフォメーション
JR九州ジョイロード香椎
ヨシダ楽器フレスタ香椎店
徳力SATY
曽根SATY
小倉井筒屋プレイガイド別館６Ｆ
JR九州ジョイロード小倉
JR九州ジョイロード黒崎
小倉そごう１Ｆ
黒崎そごう２Ｆ
黒崎井筒屋８Ｆ
スーパー大牟田駅前店
スーパー井上酒店
スーパー井形商店
久留米岩田屋新館１Ｆ
エヌシーセンター新栄町店
筑紫野とうきゅう３Ｆ
ゆめタウン筑紫野
SOUGO行橋店１Ｆ
ジャスコ穂波店２Ｆ
【佐賀県】
佐賀玉屋７Ｆ
ジャスコ佐賀商店１Ｆ
上峰SATY ３Ｆ
【長崎県】
ジャスコ東長崎店１Ｆ
佐世保西沢ショッピングセンター
遊イング長崎店１Ｆ
長崎Ｓ東美１Ｆ
JR九州ジョイロード長崎
【熊本県】
KNサービスプレイガイド
ショッピングムサシプラザ
熊本パルコインフォメーション
交通センタープレイガイド
四屋WING館チケットぴあ
サンピアンシティモール ↙

スパー田島酒店
スパー出水店
スパー県立劇場前店
スパー市立図書館前店
スパー小島店
スパー荒木酒店
スパー春日町店
スパー上熊本店
スパー上高橋店
スパー西村酒店
スパー黒髪店
スパー宇留毛店
スパー渡辺酒店
スパーかなた酒店
スパー新細工町店
スパー桜町店
スパー黒崎店
スパー大空酒店
スパー清水麻生田店
スパー下通店
スパー白藤店
スパー動物園電停前店
スパー水前寺公園店
スパー松村酒店
スパー龍田店
スパー北島酒店
スパー田迎良町店
スパー近見店 ↗

スパー吉本酒店
スパー二本木店
スパー白山酒店
スパー八王寺店
スパー林田酒店
スパー三河屋店
スパー東町店
スパー銀座通店
スパーおがた酒店
スパー本荘店
スパー本山店
スパー武蔵中央店
SATY チケットぴあ
スパー旭通店
スパー辻酒店
スパー大村店
スパー奥田酒太田郷店
スパー川田町東店
スパー中山酒店
スパー福島酒店
スパー奥田酒店竹原支店
スパー田中西町店
スパー八代前田酒店
スパー橋本酒店
スパー八代阿部商店
スパー高田店
プラザ５
スパーとよしま酒店 ↗

スパー桜山酒店
スパー網田店
スパー宇土駅前店
スパー大琳寺店
スパー野間口店
スパー寺田店
生活協同組合水光社
スパー田原酒店
スパー谷川酒店
スパー肥後屋店
スパー立野店
スパー森元店

【大分県】

大分トキハ会館３Ｆ
トキハ別府店１Ｆ
JR九州ジョイロード大分
ミュージック ETO
中津SATY ４Ｆ

【宮崎県】

宮交シティ１Ｆ

【鹿児島県】

山形屋１号館１Ｆ
サンシティリブレ３Ｆ
NED'S天文館店
南国交通本社営業所
ホテルエスポワールタナカ店
十字屋本店

1997年男子世界ハンドボール選手権大会熊本　宿泊取り扱いJTB営業所・担当者一覧

都道府県協会	担当支店	担当者	電話番号	都道府県協会	担当支店	担当者	電話番号
北海道	団旅札幌	加藤	011－271－7021	兵庫	教旅神戸	北垣	078－391－6955
青森	青森	宮田	0177－22－4434	和歌山	和歌山	雪谷	0734－32－1261
宮城	団旅東北	沢田	022－225－1141	滋賀	大津	金森	0776－22－4103
山形	山形	後藤	0236－41－9500	大阪	海旅関西	小林	06－271－4551
岩手	盛岡	嶋貫	019－651－7474	奈良	奈良	村田	0742－23－2521
秋田	秋田	小泉	0188－62－6193	鳥取	米子	白築	0859－33－5466
福島	郡山	増子	0249－32－4654	岡山	倉敷	高木	086－422－5603
茨城	水戸	結城	029－225－5221	山口	宇部	出口	0836－31－4617
群馬	前橋	鈴木	0272－24－4113	徳島	徳島	豊田	0886－54－6422
新潟	長岡	大宮	0258－35－3811	高知	高知	山元	0888－23－2331
栃木	足利	渡辺	0284－21－0141	島根	松江	三宅	0852－23－6720
埼玉	団旅埼玉	矢吹	048－644－2766	広島	団旅広島	金田	082－248－1629
千葉	教旅東京東	大谷	03－3257－8591	香川	高松	赤松	0878－51－3055
山梨	甲府	根岸	0552－24－4770	愛媛	松山	平井	089－943－3321
東京	団旅新宿	大塚・羽染	03－3346－0157	福岡	団旅福岡	渡辺	092－451－1102
神奈川	教旅横浜	芦沢	045－312－3333	北九州	北九州	川平	093－521－2887
長野	上田	市山	0268－22－2343	久留米	久留米	吉田	0942－39－3115
石川	金沢	浅井	0762－64－7077	大牟田	大牟田	川田	0944－53－1524
静岡	静岡	村山	054－251－2398	飯塚	飯塚	松田	0948－24－2240
岐阜	岐阜	高山	058－264－7911	佐賀	佐賀	市丸	0952－23－1161
富山	高岡	飯田	0766－23－3214	長崎	長崎	中村	0952－24－2400
福井	福井	水野	0776－21－4656	佐世保	佐世保	木下	0956－23－5218
愛知	団旅名古屋	照屋	052－583－7251	大分	大分	福恒	0975－34－7151
三重	津	長谷川	0592－28－0204	宮崎	宮崎	秋山	0985－29－3511
京都	団旅京都	福本	075－241－0136	鹿児島	鹿児島	平尾	099－226－1515

(財)日本ハンドボール協会編
『ハンドボール』第三七二号
昭和四十年六月七日 第三種郵便物認可
平成九年二月二十六日 印刷
平成九年三月一日 発行
東京都渋谷区神南一―一―一
電話 代表 三四八一―二三六一
振替 〇〇一二〇―七―一〇二九三
編集兼発行人 中澤重夫
価格は登録金に含む